

1 品種登録の番号及び年月日 第29717号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Arachis hypogaea L. 愛の香り (アイカリ)

3 登録品種の特性の概要

草型は立性Ⅲ、主茎長は中、分枝長は中、小葉の形は長、葉色は緑、花色は黄、莢の長さは長、莢の幅は極広、1莢内粒数は少、粒形はやや長形、種皮の斑紋は無、種皮の色は淡橙褐、粒重は大の大、開花期はやや早、成熟期は晩、倒伏抵抗性は中である。

出願品種「愛の香り」は、対照品種「おおまさりネオ」と比較して、小葉の形が長であること等で区別性が認められる。対照品種「土の香」と比較して、小葉の大きさがやや大であること、莢の長さが長であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

曾良久男

千葉県茂原市緑町1番地19

6 登録品種の育成をした者の氏名

曾良久男

7 出願公表の年月日 平成31年3月14日

8 登録品種の育成の経過の概要

「郷の香」に「おおまさり」を交配し、選抜したものである。

Arachis hypogaea L.
愛の香り

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 1 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草型	04 立性Ⅲ
02 主茎長	05 中
03 分枝長	05 中
04 小葉の形	09 長
05 小葉の大きさ	07 やや大
06 葉色	06 緑
07 花色	05 黄
08 莢の長さ	07 長
09 莢の幅	09 極広
10 莢の厚さ	08 かなり厚
11 莢の網目	03 やや浅
12 莢の粒間のくびれ	03 やや浅
13 莢殻の厚さ	05 中
14 1 莢内粒数	03 少
15 粒形	09 長形
16 種皮の斑紋	01 無
17 種皮の色	05 淡橙褐

Arachis hypogaea L.
愛の香り

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 1 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 粒重	08 大の大
19 粒の品質	05 中
20 開花期	05 中
21 成熟期	07 晩
22 着花習性	01 無
23 休眠性	
24 倒伏抵抗性	05 中
25 収量性	
26 かたさ	07 硬
27 甘味	07 多
28 うま味	07 うまい
29 粗脂肪含有率	
30 茎腐病抵抗性	
31 さび病抵抗性	
32 ヒメコガネ抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第29718号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip. DARGANGLS

3 登録品種の特性の概要

草型は立型、草丈はやや低、分枝の粗密は中、茎のアントシアニン着色の有無は無、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の形はⅢ型、葉の周縁の鋸歯の形は鈍鋸歯、葉の周縁の鋸歯の粗密は粗、葉の表面の色は緑、葉片の長さは短、葉片の幅は狭、花型は半八重、頭花の直径はかなり小、舌状花の数（一重品種を除く。）は少、舌状花の形は広線形、舌状花の長さは極短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の色数は2、舌状花の表面の色の分布状態は斑点状（吹きかけ、砂子、かすり）、舌状花の表面の主な色は3C、舌状花の表面の複色の色（複色品種に限る。）は49B、花盤の直径（一重品種、半八重品種及び丁字状品種に限る。）は中、花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）は黄、開花期（秋植）は早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「DARGANGLS」は、対照品種「Bonmad 1498」と比較して、葉柄の長さがやや長であること、葉片の欠刻の深さがやや深であること等で区別性が認められる。対照品種「モリンバ ウォーターメロン」と比較して、茎のアントシアニン着色の有無が無であること、舌状花の表面の主な色が3Cであること、花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）が黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Danziger Dan Flower Farm
Moshav Mishmar Hashiva, 5029700, Israel

6 登録品種の育成をした者の氏名

Gavriel Danziger

7 出願公表の年月日 令和2年2月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統の自然交雑実生から選抜したものである。

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.
DARGANGLS

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 1 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草型	01 立型
02 草丈	04 やや低
03 分枝の粗密	05 中
04 茎のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉の長さ	03 短
06 葉の幅	05 中
07 葉の形	03 III型
08 葉柄の長さ	06 やや長
09 葉の周縁の鋸歯の形	02 鈍鋸歯
10 葉の周縁の鋸歯の粗密	03 粗
11 葉の表面の色	02 緑
12 葉片の長さ	03 短
13 葉片の幅	03 狭
14 葉片の欠刻の深さ	06 やや深
15 花柄の長さ	03 短
16 花型	02 半八重
17 頭花の直径	02 かなり小

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.
DARGANGLS

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 1 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 舌状花の数（一重品種を除く。）	03 少
19 舌状花の向き	02 水平
20 舌状花の形	04 広線形
21 舌状花の反り	02 平
22 舌状花の長さ	01 極短
23 舌状花の幅	04 やや狭
24 舌状花の色数	02 2
25 舌状花の表面の色の分布状態	04 斑点状（吹きかけ、砂子、かすり）
26 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 3C
27 舌状花の表面の複色の色（複色品種に限る。）	RHSカラーチャート 49B
28 舌状花の裏面の主な色	RHSカラーチャート 49C
29 花盤の直径（一重品種、半八重品種及び丁字状品種に限る。）	05 中
30 花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）	02 黄
31 花盤の複色の有無（一重品種及び半八重品種に限る。）	01 無
32 花盤の複色の色（一重品種及び半八重品種に限る。）	
33 丁字状花の色（丁字状品種に限る。）	
34 花の中心部の色（八重品種及びポンポン咲品種に限る。）	

DARGANGLS

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第29718号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第29719号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip. PLARG1515

3 登録品種の特性の概要

草型は丸型、草丈はやや低、分枝の粗密はやや粗、茎のアントシアニン着色の有無は無、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の形はⅣ型、葉の周縁の鋸歯の形は深鋭鋸歯、葉の周縁の鋸歯の粗密は中、葉の表面の色は緑、葉片の長さはやや長、葉片の幅は中、花型は半八重、頭花の直径は小、舌状花の数（一重品種を除く。）はかなり少、舌状花の形は広線形、舌状花の長さは短、舌状花の幅は中、舌状花の色数は3以上、舌状花の表面の色の分布状態は斑点状（吹きかけ、砂子、かすり）、底部濃色、基部、舌状花の表面の主な色は69C、舌状花の表面の複色の色（複色品種に限る。）はNN74B（斑点状；底部濃色）；NN155B（基部）、花盤の直径（一重品種、半八重品種及び丁字状品種に限る。）はやや大、花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）は黄、開花期（秋植）は早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「PLARG1515」は、対照品種「PLANOV013」と比較して、葉の幅が中であること、花型が半八重であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Plantinova SL

Rafael Martinez Valls, 16 08348 Cabrils, Barcelona, Spain

6 登録品種の育成をした者の氏名

Graham Brown

7 出願公表の年月日 令和2年10月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の系統どうしを交配し、選抜したものである

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.
PLARG1515

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 1 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草型	02 丸型
02 草丈	04 やや低
03 分枝の粗密	04 やや粗
04 茎のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉の長さ	03 短
06 葉の幅	05 中
07 葉の形	04 IV型
08 葉柄の長さ	04 やや短
09 葉の周縁の鋸歯の形	03 深鋭鋸歯
10 葉の周縁の鋸歯の粗密	05 中
11 葉の表面の色	02 緑
12 葉片の長さ	06 やや長
13 葉片の幅	05 中
14 葉片の欠刻の深さ	07 深
15 花柄の長さ	04 やや短
16 花型	02 半八重
17 頭花の直径	03 小

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.
PLARG1515

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 1 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 舌状花の数（一重品種を除く。）	02 かなり少
19 舌状花の向き	03 垂下
20 舌状花の形	04 広線形
21 舌状花の反り	02 平
22 舌状花の長さ	03 短
23 舌状花の幅	05 中
24 舌状花の色数	03 3 以上
25 舌状花の表面の色の分布状態	04 斑点状（吹きかけ、砂子、かすり）、07 底部濃色、08 基部
26 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 69C
27 舌状花の表面の複色の色（複色品種に限る。）	RHSカラーチャート NN74B(斑点状;底部濃色);NN155B(基部)
28 舌状花の裏面の主な色	RHSカラーチャート 75C
29 花盤の直径（一重品種、半八重品種及び丁字状品種に限る。）	06 やや大
30 花盤の主な色（一重品種及び半八重品種に限る。）	02 黄
31 花盤の複色の有無（一重品種及び半八重品種に限る。）	09 有
32 花盤の複色の色（一重品種及び半八重品種に限る。）	RHSカラーチャート 175A
33 丁字状花の色（丁字状品種に限る。）	
34 花の中心部の色（八重品種及びポンポン咲品種に限る。）	

Argyranthemum frutescens (L.) Sch. Bip.
PLARG1515

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 2 9 7 1 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 花の香りの有無 36 開花期（秋植） 37 開花期（夏植）	01 無
	03 早

1 品種登録の番号及び年月日 第29720号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Brachyscome Cass. Bonbra 12143

3 登録品種の特性の概要

草型は叢生、草姿（叢生型品種に限る。）は直立、草丈は低、株の幅はやや狭、葉の長さはやや長、葉の幅はやや狭、葉の周縁の形は切れ込み、葉の切れ込みの位置（切れ込み葉品種に限る。）は上位半分、葉の切れ込みの深さ（切れ込み葉品種に限る。）は1/3～2/3、葉裂片の形（切れ込み葉品種に限る。）は三角形、葉裂片の先端の形（切れ込み葉品種に限る。）は尖形、葉裂片の二次切れ込みの強弱（切れ込み葉品種に限る。）は無又は極弱、つぼみの色は71A、頭花の葉に対する位置は同位、頭花の直径はやや大、頭花の直径に対する花盤の直径は1/3未満、頭花の舌状花の数はやや多、花盤の主な色（管状花の開花前）は138A、花盤の主な色（管状花の開花後）は10A、舌状花の長さは中、舌状花の幅はやや広、舌状花の形は長円形、舌状花の開花直後の表面の主な色はN81B、舌状花の開花盛期の表面の主な色はN80Bである。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「Bonbra 12143」は、対照品種「DBRAFRESPU」と比較して、花茎のアントシアニン着色の強弱が弱であること、頭花の舌状花の数がやや多であること等で区別性が認められる。対照品種「フレスコキャンディー」と比較して、葉裂片の最大幅（切れ込み葉品種に限る。）がやや狭であること、葉裂片の形（切れ込み葉品種に限る。）が三角形であること等で区別性が認められる。対照品種「Bonbrapi」と比較して、花茎のアントシアニン着色の強弱が弱であること、舌状花の開花盛期の表面の主な色がN80Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Bonza Botanicals Pty Limited
244 Singles Ridge Road, Yellow Rock, NSW 2777, Australia

6 登録品種の育成をした者の氏名

Shaun Rebello Andrew Bernuetz

7 出願公表の年月日 令和2年11月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Brachyscome Cass.
Bonbra 12143

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草型	02 叢生
02 草姿（叢生型品種に限る。）	01 直立
03 茎の数（叢生型品種に限る。）	03 少
04 草丈	03 低
05 株の幅	04 やや狭
06 株の粗密	05 中
07 葉の長さ	06 やや長
08 葉の幅	04 やや狭
09 葉の周縁の形	02 切れ込み
10 葉の形（全縁葉品種に限る。）	
11 葉の切れ込みの位置（切れ込み葉品種に限る。）	02 上位半分
12 葉の切れ込みの深さ（切れ込み葉品種に限る。）	02 1/3～2/3
13 葉の切れ込みの規則性（切れ込み葉品種に限る。）	01 定形
14 葉裂片の最大幅（切れ込み葉品種に限る。）	04 やや狭
15 葉裂片の形（切れ込み葉品種に限る。）	01 三角形
16 葉裂片の形（切れ込み葉品種に限る。）2	
17 葉裂片の先端の形（切れ込み葉品種に限る。）	01 尖形

Brachyscome Cass.
Bonbra 12143

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉裂片の二次切れ込みの強弱（切れ込み葉品種に限る。）	01 無又は極弱
19 花茎の長さ	05 中
20 花茎のアントシアニン着色の強弱	03 弱
21 つぼみの色	RHSカラーチャート 71A
22 頭花の葉に対する位置	01 同位
23 頭花の直径	06 やや大
24 頭花の直径に対する花盤の直径	01 1/3未満
25 頭花の舌状花の数	06 やや多
26 花盤の主な色（管状花の開花前）	RHSカラーチャート 138A
27 花盤の主な色（管状花の開花後）	RHSカラーチャート 10A
28 舌状花の長さ	05 中
29 舌状花の幅	06 やや広
30 舌状花の形	03 長円形
31 舌状花の開花直後の表面の主な色	RHSカラーチャート N81B
32 舌状花の開花盛期の表面の主な色	RHSカラーチャート N80B

1 品種登録の番号及び年月日 第29721号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀友 (シュウユウ)

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さは中、葉の幅はやや広、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さは中、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は八重、頭花の直径（摘らいたしたもの）は中、頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）はやや粗、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は船底状、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はやや凹、舌状花の縦断面の形状は内曲、舌状花の長さは長、舌状花の幅は中、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は5A、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は5B、開花習性は4月～6月咲き（夏）、各開花習性における早晩性はかなり晩、側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）は少、舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）は水平である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀友」は、対照品種「秀楽」と比較して、たく葉の大きさがやや小であること、頭花の舌状花の主要な形が船底状であること、舌状花の花筒の長さがかなり短であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和3年3月4日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の黄色系輪ギク育成系統に黄色系輪ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
秀友

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	01 緑
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	05 中
10 葉の幅	06 やや広
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	05 中
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	03 接近する
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
秀友

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	06 やや多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 9A
30 頭花の型	05 八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	05 中
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	

Chrysanthemum L.
秀友

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	04 やや低
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	04 やや粗
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	02 船底状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	04 やや凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部から1/2まで

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	01 内曲
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部から1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	01 内曲
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	05 先端部から1/2
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	05 中
59 舌状花の長さ	07 長
60 舌状花の幅	05 中
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 5A
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.
秀友

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、 管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 5B
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び 八重品種に限る）	RHSカラーチャート 9A
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び 八重品種に限る）	RHSカラーチャート 7A
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種 に限る）	
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型 の品種に限る）	
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ （デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の 品種に限る）	

Chrysanthemum L.
秀友

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	02 かなり早
96 開花習性	01 4月～6月咲き（夏）
97 各開花習性における早晩性	08 かなり晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	03 少
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀友

登録品種の植物体の特性記録部

重要な形質

1 品種登録の番号及び年月日 第29722号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. シューアデル (シュアデル)

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さは中、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さはやや短、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さは極短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凸、舌状花の縦断面の形状は外反、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は77D、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は75C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）は無、開花習性は4月～6月咲き（夏）、各開花習性における早晩性は晩である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「シューアデル」は、対照品種「しゅうつわの」と比較して、たく葉の大きさがやや小であること、舌状花の縦断面の形状が外反であること等で区別性が認められる。対照品種「秀はるかね」と比較して、花らいの外面の色が77Dであること、舌状花の縦断面の形状が外反であること、舌状花の表面の主な色が77Dであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一
広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和3年2月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

「ピュア」にスプレー咲き品種の混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
シュューアデル

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
重要な形質		第29722号
01 草丈	07 高	
02 草型	01 叢生でない	
03 草姿（叢生品種に限る）		
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）		
05 茎の色	04 紫	
06 たく葉の大きさ	04 やや小	
07 葉柄の向き	03 斜上	
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長	
09 葉の長さ	05 中	
10 葉の幅	05 中	
11 葉の長さ／幅	05 中	
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	04 やや短	
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深	
14 葉の裂片縁部の重なり	04 接する	
15 葉の基部の形	03 円形	
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱	
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	08 かなり深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	05 中
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	02 かなり少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 77D
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.
シュューアデル

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	01 極短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	07 わずかに凸
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	03 弱い内巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	02 基部から1/2まで

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部から1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 77D
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 75C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 77D
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 75C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	03 ややドーム状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	06 黄橙
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	02 かなり早
96 開花習性	01 4月～6月咲き（夏）
97 各開花習性における早晩性	07 晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

シューアデル

登録番号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第29722号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第29723号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀くらん (シュクラン)

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは無又は極小、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）はやや斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凹、舌状花の縦断面の形状は外反、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は71A、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は70B、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デージー型の品種に限る）は無、開花習性は4月～6月咲き（夏）、各開花習性における早晩性は晩である。

（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀くらん」は、対照品種「秀えまり」と比較して、たく葉の大きさが無又は極小であること、葉の基部の形が凹形であること、舌状花の表面の主な色が71Aであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一

広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和3年2月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

「りぼん」に育成者所有の紅色系の小ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
秀くらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	01 無又は極小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	04 接する
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
秀くらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	05 中
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート N79B
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.
秀くらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	04 やや斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	05 わずかに凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	07 先端部から1/4まで

Chrysanthemum L.
 秀くらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部から1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	02 かなり弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	05 歯状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 71A
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.
秀くらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 70B
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 71A
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 70B
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
秀くらん

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	02 かなり早
96 開花習性	01 4月～6月咲き（夏）
97 各開花習性における早晩性	07 晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀くらん

登録品種の植物体の特性記録部

重 要 な 形 質

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第29724号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 秀もとか (シュモトカ)

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはかなり小、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は中、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数値は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凹、舌状花の縦断面の形状は内曲、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN74C、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はN74C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デージー型の品種に限る）は無、開花習性は4月～6月咲き（夏）、各開花習性における早晩性は晩である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「秀もとか」は、対照品種「秀えまり」と比較して、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がわずかに凹であること、舌状花の表面の主な色がNN74Cであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐藤淳一

広島県福山市新市町大字金丸673番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤淳一

7 出願公表の年月日 令和3年3月4日

8 登録品種の育成の経過の概要

「りぼん」に育成者所有の紅色系の小ギクの混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.

秀もとか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	02 かなり小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.

秀もとか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	06 やや多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	03 円筒形
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	05 中
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	02 かなり斜上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	06 やや多
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 70A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	04 やや低

Chrysanthemum L.

秀もとか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	05 わずかに凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

Chrysanthemum L.

秀もとか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	01 内曲
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部から1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	02 かなり弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN74C
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.

秀もとか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート N74C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN74C
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート N74C
77 花盤の直径（デ이지ー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デ이지ー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デ이지ー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デ이지ー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デ이지ー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デ이지ー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デ이지ー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.

秀もとか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	06 黄橙
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	02 かなり早
96 開花習性	01 4月～6月咲き（夏）
97 各開花習性における早晩性	07 晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

秀もとか

登録品種の植物体の特性記録部

重 要 な 形 質

1 品種登録の番号及び年月日 第29725号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精そうま (セイウマ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さは短、葉の幅はやや狭、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さは長、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は円形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）はやや斜上、舌状花の花筒の長さは極短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の縦断面の形状は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155C、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は淡黄、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）は無、開花習性は4月～6月咲き（夏）、各開花習性における早晚性は晩である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精そうま」は、対照品種「白霧」と比較して、葉の裂片縁部の重なりが重なるであること、舌状花の先端の形が歯状であること等で区別性が認められる。対照品種「精しろはね」と比較して、舌状花の先端の形が歯状であること、花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）がややドーム状であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年2月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の白色系一重咲き育成系統に同色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精そうま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	04 やや狭
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	07 長
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	03 円形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
精そうま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	02 かなり斜上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	04 やや少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしいの外面の色	RHSカラーチャート NN155B
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.
精そうま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	04 やや斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	01 極短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部から1/2まで

Chrysanthemum L.
精そうま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	05 歯状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155C
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.
精そうま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	03 ややドーム状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	04 淡黄
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
精そうま

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	06 黄橙
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	02 かなり早
96 開花習性	01 4月～6月咲き（夏）
97 各開花習性における早晩性	07 晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

精そうま

第29725号

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第29726号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精みよし (セイヨシ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さはかなり短、葉の幅はやや狭、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数は1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）はかなり斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の縦断面の形状は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はN78B、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は77D:70A(中央部の縦線)、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）は無、開花習性は4月～6月咲き（夏）、各開花習性における早晩性はかなり晩である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精みよし」は、対照品種「精こいべに」と比較して、舌状花の長さ／幅が低であること、舌状花の先端の形が丸であること等で区別性が認められる。対照品種「精はつべに」と比較して、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が平（巻かない）であること、舌状花の先端の形が丸であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年2月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の紅色系一重咲き育成系統に同色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精みよし

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	02 かなり短
10 葉の幅	04 やや狭
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	04 接する
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
精みよし

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	08 かなり多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	05 中
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート N79B
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	04 やや低

Chrysanthemum L.
精みよし

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	01 極少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

Chrysanthemum L.
 精みよし

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート N78B
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.
精みよし

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 77D:70A(中央部の縦線)
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート N78B
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 77D:70A(中央部の縦線)
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
精みよし

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	06 黄橙
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に 限る）	02 かなり早
96 開花習性	01 4月～6月咲き（夏）
97 各開花習性における早晩性	08 かなり晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

Chrysanthemum L.
精みよし

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
103 頭花の舌状花の三次的な形（観賞ぎくに限る）	
104 舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）	
105 管弁の返しの大きさ（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る）	
106 管弁の玉巻きの強弱（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る）	
107 舌状花の長さ（観賞ぎくに限る）	
108 舌状花の幅（観賞ぎくに限る）	
109 舌状花の長さ／幅の比（観賞ぎくに限る）	
110 管状花の花冠の深裂の深さ（花盤の型がアネモネ型の品種は除く）	03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第29727号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 長崎SYC1 (ナギサキSYC1)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は平形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の縦断面の形状は外反、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は5B、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は5C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）は無、開花習性は7月～9月咲き（夏秋）、各開花習性における早晚性は極早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「長崎SYC1」は、対照品種「精はぎの」と比較して、舌状花の先端の形が突起状であること、舌状花の表面の主な色が5Bであること等で区別性が認められる。対照品種「精はなば」と比較して、花序の形（叢生でない品種に限る）が深いドーム形であること、舌状花の表面の主な色が5Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

長崎県
長崎県長崎市尾上町3番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

久村麻子 諸岡淳司 阿部知子 林依子 平野智也 石井公太郎

7 出願公表の年月日 令和3年9月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

「長崎SRC2」の突然変異である。

Chrysanthemum L.
長崎SYC1

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	03 小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	04 平形
16 葉の表面の光沢の強弱	03 強
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	02 深いドーム形
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	05 中
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 8A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	01 極少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部から1/2まで

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部から1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 5B
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 5C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 5B
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 5C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	06 黄橙
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋）
97 各開花習性における早晩性	01 極早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

長崎SYC1

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第29727号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第29728号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精逸 (セイツ)

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは無又は極小、葉の長さは中、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は平形、葉の表面の緑色の濃淡は中、頭花の型は八重、頭花の直径（摘らいしたもの）は大、頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）は中、頭花の舌状花の形の数2、頭花の舌状花の主要な形は船底状、頭花の舌状花の二次的な形は舌状、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凹、舌状花の縦断面の形状は内曲、舌状花の長さは極長、舌状花の幅はやや広、舌状花の長さ／幅は中、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155D、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155D、開花習性は7月～9月咲き（夏秋）、各開花習性における早晚性はかなり早、側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）はかなり少、舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）は水平である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精逸」は、対照品種「精の東」と比較して、頭花の直径（摘らいしたもの）が大であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い外巻きであること、舌状花の長さが極長であること、側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）がかなり少であること等で区別性が認められる。対照品種「秀涼」と比較して、たく葉の大きさが無又は極小であること、頭花の直径（摘らいしたもの）が大であること、舌状花の長さが極長であること、側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）がかなり少であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の白色系八重咲き育成系統に白色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	01 緑
06 たく葉の大きさ	01 無又は極小
07 葉柄の向き	02 かなり斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	05 中
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	03 接近する
15 葉の基部の形	04 平形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート NN155A
30 頭花の型	05 八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	07 大
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	05 中
36 頭花の花柄の長さ	01 極短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	05 中
40 頭花の舌状花の形の数	02 2
41 頭花の舌状花の主要な形	02 船底状
42 頭花の舌状花の二次的な形	01 舌状
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	05 わずかに凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部から1/2まで

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	01 内曲
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部から1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	05 中
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	09 極長
60 舌状花の幅	06 やや広
61 舌状花の長さ／幅	05 中
62 舌状花の先端の形	01 尖る
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155D
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155B
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155B
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋）
97 各開花習性における早晩性	02 かなり早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	02 かなり少
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

精逸

登録品種の植物体の特性記録部

重 要 な 形 質

1 品種登録の番号及び年月日 第29729号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精ゆつき (セユツキ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）はやや小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はやや少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）はやや斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の縦断面の形状は外反、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は72A、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はN75A、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）は無、開花習性は7月～9月咲き（夏秋）、各開花習性における早晚性は極早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精ゆつき」は、対照品種「よしの」と比較して、葉の裂片縁部の重なりが接近すること、葉の基部の形が凹形であること、舌状花の先端の形が突起状であること等で区別性が認められる。対照品種「精はんな」と比較して、葉の基部の形が凹形であること、舌状花の先端の形が突起状であること、花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）がややドーム状であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鶴飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の紅色系一重咲き育成系統に同色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精ゆつき

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	03 接近する
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
精ゆつき

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	06 やや多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	04 やや小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	05 中
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしいの外面の色	RHSカラーチャート 70A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	02 かなり低

Chrysanthemum L.
精ゆつき

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	04 やや少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	04 やや斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	05 先端部から1/2
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	03 弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 72A
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート N75A
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 72A
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート N75A
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	03 ややドーム状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
精ゆつき

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 2 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋）
97 各開花習性における早晩性	01 極早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

精ゆつき

登録品種の植物体の特性記録部

重要な形質

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第29730号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精しゅう (セイシュウ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はやや高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は濃、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は小、頭花の型は一重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凹、舌状花の縦断面の形状は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅は狭、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155D、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155D、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）はやや大、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）は無、開花習性は7月～9月咲き（夏秋）、各開花習性における早晚性は極早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精しゅう」は、対照品種「秀なつのくも」と比較して、たく葉の大きさがやや小であること、葉の裂片縁部の重なりが重なるであること、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がわずかに凹であること等で区別性が認められる。対照品種「精しずえ」と比較して、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がわずかに凹であること、舌状花の先端の形が尖るであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の白色系一重咲き育成系統に同色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精しゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	01 緑
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	06 やや長
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	03 強
17 葉の表面の緑色の濃淡	07 濃

Chrysanthemum L.
精しゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	09 極多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	07 深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	03 円筒形
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	02 かなり斜上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	04 やや少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしいの外面の色	RHSカラーチャート NN155B
30 頭花の型	02 一重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.
精しゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	05 わずかに凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	03 弱い内巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	02 基部から1/2まで

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	03 狭
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	01 尖る
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155D
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155D
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155D
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155D
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	06 やや大
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
精しゅう

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋）
97 各開花習性における早晩性	01 極早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

精しゅう

第29730号

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第29731号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精しはく（セイハク）

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは小、葉の長さは短、葉の幅は中、葉の長さ／幅はやや低、葉の先端裂片の相対的な長さは長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は濃、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデイジー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）はやや斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凸、舌状花の縦断面の形状は平、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅は低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はNN155C、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はNN155C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）は無、開花習性は7月～9月咲き（夏秋）、各開花習性における早晚性はかなり早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精しはく」は、対照品種「精しろいと」と比較して、葉の表面の緑色の濃淡が濃であること、一茎当たりの頭花の総数（叢生でない品種に限る）が少であること等で区別性が認められる。対照品種「精しらあや」と比較して、葉の裂片縁部の重なりが重なるであること、舌状花の先端の形が丸であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の白色系一重咲き育成系統に同色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精しくはく

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	03 小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	04 やや短
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	04 やや低
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	07 長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	07 濃

Chrysanthemum L.
精しくはく

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	03 少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしいの外面の色	RHSカラーチャート 155C
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	04 やや低

Chrysanthemum L.
精しくはく

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	04 やや斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	07 わずかに凸
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部から1/2まで

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	03 低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート NN155C
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

Chrysanthemum L.
精しくはく

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート NN155C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート NN155C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
精しくはく

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋）
97 各開花習性における早晩性	02 かなり早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

精しくはく

第29731号

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第29732号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精なつか (セツカ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はかなり高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは小、葉の長さは短、葉の幅はやや狭、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さは長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）はかなり小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凹、舌状花の縦断面の形状は外反、舌状花の長さは短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅はかなり低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は9A、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は8A、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デージー型の品種に限る）は無、開花習性は7月～9月咲き（夏秋）、各開花習性における早晚性はかなり早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精なつか」は、対照品種「精はぎの」と比較して、葉の先端裂片の相対的な長さが長であること、葉の周縁の二次欠刻の数が中であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い外巻きであること、舌状花の先端の形が歯状であること等で区別性が認められる。対照品種「精はなば」と比較して、茎の色が紫であること、舌状花の先端の形が歯状であること、各開花習性における早晚性がかなり早であること

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の黄色系一重咲き育成系統に同色系混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精なつか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	08 かなり高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	03 小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	03 短
10 葉の幅	04 やや狭
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	07 長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	05 重なる
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.

精なつか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	06 やや深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	03 円筒形
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	02 かなり小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	04 やや少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート 12A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	03 低

Chrysanthemum L.

精なつか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	05 わずかに凹
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	07 先端部から1/4まで

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部から1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	02 かなり弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	03 短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	02 かなり低
62 舌状花の先端の形	05 歯状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 9A
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 8A
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 9A
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 8A
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	04 やや小
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
精なつか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋）
97 各開花習性における早晩性	02 かなり早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

精なつか

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

重要な性質

重要な形質に係る特性

104 舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る）

105 管弁の返しの大きさ（舌状花の主要な形が管状2の観賞
ぎくに限る）

106 管弁の玉巻きの強弱（舌状花の主要な形が管状2の觀賞
ぎくに限る）

107 舌状花の長さ（観賞ぎくに限る）

108 舌状花の幅（観賞ぎくに限る）

109 舌状花の長さ／幅の比（観賞ぎくに限る）

110 管状花の花冠の深裂の深さ（花盤の型がアネモネ型の品種は除く）

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第29733号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. SKE180-2190

3 登録品種の特性の概要

草丈は高、草型は叢生でない、たく葉の大きさはやや小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さはかなり深、葉の基部の形は凹形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）は小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）はやや小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）はかなり少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）は斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）はわずかに凸、舌状花の縦断面の形状は平、舌状花の長さはやや短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はN78C、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色は76B、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デージー型の品種に限る）は無、開花習性は4月～6月咲き（夏）、各開花習性における早晚性はかなり晩である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「SKE180-2190」は、対照品種「精こいべに」と比較して、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がわずかに凸であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い外巻きであること、舌状花の表面の主な色がN78Cであること等で区別性が認められる。対照品種「精はつべに」と比較して、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）がわずかに凸であること、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）が弱い外巻きであること、舌状花の表面の主な色がN78Cであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の白色系一重咲き育成系統に混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
SKE180-2190

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	07 高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	04 やや小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	08 かなり深
14 葉の裂片縁部の重なり	04 接する
15 葉の基部の形	05 凹形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	07 多
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	08 かなり深
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	04 散房花序型
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	02 かなり狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	03 小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	02 かなり斜上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	04 やや少
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしい外面の色	RHSカラーチャート N79C
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	04 やや小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	04 やや低

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	02 かなり短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	03 斜上
45 舌状花の表面の状態	03 キール
46 舌状花のキールの数	02 2
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	07 わずかに凸
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	05 弱い外巻き
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	06 先端部から1/2まで

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	02 平
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	04 やや短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	06 突起状
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート N78C
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート 76B
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート N78C
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 76B
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	03 ややドーム状
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	02 かなり早
96 開花習性	01 4月～6月咲き（夏）
97 各開花習性における早晩性	08 かなり晩
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

SKE180-2190

登録番号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 2 9 7 3 3 号

[illegible]

1 品種登録の番号及び年月日 第29734号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Chrysanthemum L. 精ひさな (セ化サ)

3 登録品種の特性の概要

草丈はかなり高、草型は叢生でない、たく葉の大きさは小、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の長さ／幅は中、葉の先端裂片の相対的な長さはやや長、葉の一次欠刻の深さは深、葉の基部の形は平形、葉の表面の緑色の濃淡は中、花序の一次分枝の着生角度（叢生でない品種に限る）はかなり小、頭花の型は半八重、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く）はデージー、頭花の直径（摘らいしていないもの）は小、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）は少、頭花の舌状花の形の数1、頭花の舌状花の主要な形は舌状、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）はかなり斜上、舌状花の花筒の長さはかなり短、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）は平、舌状花の縦断面の形状は外反、舌状花の長さはやや短、舌状花の幅はやや狭、舌状花の長さ／幅はやや低、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は72B、舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）は類似する、舌状花の裏面の色はN75C、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）は中、花盤の開やく前の色の区分（デージー型の品種に限る）は黄緑、花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デージー型の品種に限る）は無、開花習性は7月～9月咲き（夏秋）、各開花習性における早晚性は極早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「精ひさな」は、対照品種「しゅうわかな」と比較して、たく葉の大きさが小であること、舌状花の表面の主な色が72Bであること等で区別性が認められる。対照品種「精はんな」と比較して、花らいの外面の色が70Aであること、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）がかなり斜上であること、舌状花の表面の主な色が72Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

イノチオ精興園株式会社
広島県府中市鵜飼町531番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊田謙久

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の紅色系一重咲き育成系統に混合花粉を交配し、選抜したものである。

Chrysanthemum L.
精ひさな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	08 かなり高
02 草型	01 叢生でない
03 草姿（叢生品種に限る）	
04 分枝の粗密（叢生品種に限る）	
05 茎の色	04 紫
06 たく葉の大きさ	03 小
07 葉柄の向き	03 斜上
08 葉柄の葉長に対する長さ	05 中
09 葉の長さ	04 やや短
10 葉の幅	05 中
11 葉の長さ／幅	05 中
12 葉の先端裂片の相対的な長さ	06 やや長
13 葉の一次欠刻の深さ	07 深
14 葉の裂片縁部の重なり	03 接近する
15 葉の基部の形	04 平形
16 葉の表面の光沢の強弱	02 弱
17 葉の表面の緑色の濃淡	05 中

Chrysanthemum L.
精ひさな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
19 葉の裏面の毛の粗密 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
20 葉の裏面の色 (Chrysanthemum × morifolium品種を除く)	
21 葉の周縁の二次欠刻の数	05 中
22 葉の周縁の二次欠刻の深さ	05 中
23 花序の形 (叢生でない品種に限る)	02 深いドーム形
24 花序の最大幅 (叢生でない品種に限る)	03 狭
25 花序の一次分枝の着生角度 (叢生でない品種に限る)	02 かなり小
26 花序の側枝の頭花の向き (叢生でない品種に限る)	01 上
27 一茎当たりの頭花の総数 (叢生でない品種に限る)	06 やや多
28 株当たりの頭花の総数 (叢生品種に限る)	
29 花らしいの外面の色	RHSカラーチャート 70A
30 頭花の型	03 半八重
31 花盤の型 (八重及び露心する八重品種を除く)	01 デイジー
32 頭花の直径 (摘らいしていないもの)	03 小
33 頭花の直径 (摘らいしたもの)	
34 頭花の高さ (摘らいしていないもの)	04 やや低

Chrysanthemum L.
精ひさな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 頭花の高さ（摘らいしたもの）	
36 頭花の花柄の長さ	03 短
37 頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る）	02 かなり少
38 頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る）	03 少
39 頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る）	
40 頭花の舌状花の形の数	01 1
41 頭花の舌状花の主要な形	01 舌状
42 頭花の舌状花の二次的な形	
43 頭花の舌状花の三次的な形	
44 舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る）	02 かなり斜上
45 舌状花の表面の状態	02 うね状
46 舌状花のキールの数	
47 舌状花の花筒の長さ	02 かなり短
48 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）	06 平
49 舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）2	
50 舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）	04 平（巻かない）
51 舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）	
53 舌状花の縦断面の形状	03 外反
54 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）	03 先端部から1/4
55 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）	02 かなり弱
56 舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
57 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
58 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	
59 舌状花の長さ	04 やや短
60 舌状花の幅	04 やや狭
61 舌状花の長さ／幅	04 やや低
62 舌状花の先端の形	02 丸
63 舌状花の表面の色数	01 1
64 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 72B
65 舌状花の表面の二次色	
66 舌状花の表面の二次色の分布	
67 舌状花の表面の二次色の分布2	
68 舌状花の表面の二次色の型	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 舌状花の表面の三次色	
70 舌状花の表面の三次色の分布	
71 舌状花の表面の三次色の分布2	
72 舌状花の表面の三次色の型	
73 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む）	01 類似する
74 舌状花の裏面の色	RHSカラーチャート N75C
75 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート 72B
76 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る）	RHSカラーチャート N75C
77 花盤の直径（デイジー型の一重及び半八重品種に限る）	05 中
78 花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る）	
79 花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る）	05 中
80 花盤の断面の形（デイジー型の品種に限る）	02 平
81 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る）	03 黄緑
82 花盤の開やく前の色の区分（デイジー型の品種に限る） 2	
83 花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デイジー型の品種に限る）	01 無
84 花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デイジー型の品種に限る）	
85 花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デイジー型の品種に限る）	

Chrysanthemum L.
精ひさな

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る）	
87 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）	05 黄
88 花盤の開やく時の色（デイジー型の品種に限る）2	
89 花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る）	
90 管状花の形（アネモネ型の品種に限る）	
91 管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る）	
92 管状花の色（アネモネ型の品種に限る）	
93 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）	
94 日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）2	
95 自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る）	03 早
96 開花習性	02 7月～9月咲き（夏秋）
97 各開花習性における早晩性	01 極早
98 側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る）	
99 頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る）	
100 頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る）	
101 頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る）	
102 頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る）	

精ひさな

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

重要な性質

重要な形質に係る特性

03 浅

1 品種登録の番号及び年月日 第29735号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Dahlia Cav. エターニティロマンス (エターニティロマンス)

3 登録品種の特性の概要

草姿は直立、草丈はやや高、茎の色は赤褐又は紫を帯びた緑、葉の型は主に1回羽状複葉、葉軸の翼の強弱は無又は弱、葉の色は緑、小葉の形は楕円形、小葉の長さは長、小葉の周縁の鋸歯の数(裂片を除く。)は中、花柄の長さはかなり長、頭花の向きは直立、頭花の型は八重、頭花の直径は中、頭花の舌状花の粗密(八重品種に限る。)は密、舌状花の長さはやや短、舌状花の中間部の横断面の形は弱く内曲、舌状花の先端の形は尖り状、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色はN74Cである。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「エターニティロマンス」は、対照品種「ローズクォーツ」と比較して、花柄の色が赤褐又は紫を帯びた緑であること、舌状花の表面の主な色がN74Cであること等で区別性が認められる。対照品種「ミッチャン」と比較して、頭花の高さ(八重品種及び露心する八重品種に限る。)がかなり高であること、舌状花の中間部の横断面の形が弱く内曲であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

小野崎隆 東未来

7 出願公表の年月日 令和2年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Dahlia Cav.
エターニティロマンス

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 直立
02 草丈	06 やや高
03 茎の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
04 葉の型	03 主に1回羽状複葉
05 葉軸の翼の強弱	01 無又は弱
06 葉の長さ	04 やや短
07 葉の幅	05 中
08 葉の長さ／幅	04 やや低
09 葉の色	02 緑
10 葉の光沢の強弱	04 やや弱
11 葉の表面のしわの強弱	01 平滑又は極弱
12 葉の葉脈の凹凸	02 平
13 小葉の形	02 楕円形
14 小葉の長さ	07 長
15 小葉の幅	08 かなり広
16 小葉の基部の形	02 鈍形
17 小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 小葉の周縁の鋸歯の深さ（裂片を除く。）	06 やや深
19 花柄の長さ	08 かなり長
20 花柄の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
21 葉群に対する頭花の位置	04 葉群のかなり上
22 頭花の向き	01 直立
23 頭花の型	04 八重
24 頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）	
25 頭花の副弁の有無	01 無
26 舌状花に対する副弁の長さ	
27 頭花の直径	05 中
28 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）	08 かなり高
29 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）	
30 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）	07 密
31 舌状花の長さ	04 やや短
32 舌状花の幅	05 中
33 舌状花の長さ／幅	03 低
34 舌状花の表面の形状	03 キール状（竜骨突起）

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）	02 2
36 舌状花の中間部の横断面の形	05 弱く内曲
37 舌状花の中間部の横断面の形2	
38 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）	
39 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）2	
40 舌状花の周縁部の巻き方	04 平（巻かない）
41 舌状花の周縁が巻く部分の位置	
42 舌状花の縦断面の形	03 外反
43 舌状花の縦方向の湾曲する位置	01 先端部から1/4
44 舌状花の湾曲の強弱	02 かなり弱
45 舌状花のねじれの強弱	01 無又は極弱
46 舌状花の先端の形	01 尖り状
47 舌状花の表面の色数	01 1
48 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート N74C
49 舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）	
50 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）	
51 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）2	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）	
53 舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）	
54 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）	
55 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。） 2	
56 舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）	
57 舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色	01 類似する
58 舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）	
59 頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）	
60 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
61 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
62 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
63 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
64 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）	
65 副弁の色（コラレット型品種に限る。）	
66 頭花の花色の変化	01 無又は弱

1 品種登録の番号及び年月日 第 2 9 7 3 6 号 令和 5 年 6 月 2 9 日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Dahlia Cav. エターニティルージュ (エターニティルージュ)

3 登録品種の特性の概要

草姿は直立、草丈は中、茎の色は赤褐又は紫を帯びた緑、葉の型は主に 1 回羽状複葉、葉軸の翼の強弱は無又は弱、葉の色は緑、小葉の形は楕円形、小葉の長さは長、小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）は中、花柄の長さはかなり長、頭花の向きは半直立、頭花の型は八重、頭花の直径はやや小、頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）は密、舌状花の長さは短、舌状花の中間部の横断面の形は中程度の内曲、舌状花の先端の形は丸状、舌状花の表面の色数は 1、舌状花の表面の主な色は 60A である。（カラーチャートは RHS を使用）

出願品種「エターニティルージュ」は、対照品種「ミヨダリレッドストーン」と比較して、花柄の色が赤褐又は紫を帯びた緑であること、舌状花の表面の主な色が 60A であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 2 5 年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

小野崎隆 東未来

7 出願公表の年月日 令和 2 年 8 月 1 3 日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 直立
02 草丈	05 中
03 茎の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
04 葉の型	03 主に1回羽状複葉
05 葉軸の翼の強弱	01 無又は弱
06 葉の長さ	04 やや短
07 葉の幅	05 中
08 葉の長さ／幅	05 中
09 葉の色	02 緑
10 葉の光沢の強弱	04 やや弱
11 葉の表面のしわの強弱	01 平滑又は極弱
12 葉の葉脈の凹凸	02 平
13 小葉の形	02 楕円形
14 小葉の長さ	07 長
15 小葉の幅	07 広
16 小葉の基部の形	01 鋭形
17 小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 小葉の周縁の鋸歯の深さ（裂片を除く。）	03 浅
19 花柄の長さ	08 かなり長
20 花柄の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
21 葉群に対する頭花の位置	04 葉群のかなり上
22 頭花の向き	03 半直立
23 頭花の型	04 八重
24 頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）	
25 頭花の副弁の有無	01 無
26 舌状花に対する副弁の長さ	
27 頭花の直径	04 やや小
28 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）	07 高
29 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）	
30 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）	07 密
31 舌状花の長さ	03 短
32 舌状花の幅	05 中
33 舌状花の長さ／幅	03 低
34 舌状花の表面の形状	03 キール状（竜骨突起）

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）	03 3 以上
36 舌状花の中間部の横断面の形	04 中程度の内曲
37 舌状花の中間部の横断面の形2	
38 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）	
39 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。） 2	
40 舌状花の周縁部の巻き方	03 弱い内巻き
41 舌状花の周縁が巻く部分の位置	03 基部から3/4まで
42 舌状花の縦断面の形	02 平
43 舌状花の縦方向の湾曲する位置	
44 舌状花の湾曲の強弱	
45 舌状花のねじれの強弱	01 無又は極弱
46 舌状花の先端の形	02 丸状
47 舌状花の表面の色数	01 1
48 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 60A
49 舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）	
50 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）	
51 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。） 2	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）	
53 舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）	
54 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）	
55 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。） 2	
56 舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）	
57 舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色	01 類似する
58 舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）	
59 頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）	
60 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
61 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
62 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
63 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
64 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）	
65 副弁の色（コラレット型品種に限る。）	
66 頭花の花色の変化	01 無又は弱

1 品種登録の番号及び年月日 第29737号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Dahlia Cav. エターニティトーチ (エターニティーチ)

3 登録品種の特性の概要

草姿は直立、草丈はやや高、茎の色は赤褐又は紫を帯びた緑、葉の型は主に1回羽状複葉、葉軸の翼の強弱は無又は弱、葉の色は緑、小葉の形は楕円形、小葉の長さはかなり長、小葉の周縁の鋸歯の数(裂片を除く。)はやや多、花柄の長さは長、頭花の向きは直立、頭花の型は八重、頭花の直径はやや小、頭花の舌状花の粗密(八重品種に限る。)は粗、舌状花の長さはやや短、舌状花の中間部の横断面の形は弱く内曲、舌状花の先端の形は尖り状、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は71Aである。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「エターニティトーチ」は、対照品種「黒蝶」と比較して、舌状花の表面の主な色が71Aであること等で区別性が認められる。対照品種「熱唱」と比較して、花柄の色が赤褐又は紫を帯びた緑であること、舌状花の表面の主な色が71Aであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

小野崎隆 東未来

7 出願公表の年月日 令和2年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

「ミツチャン」に「黒蝶」を交配し、選抜したものである。

Dahlia Cav.
エターニティトーチ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 直立
02 草丈	06 やや高
03 茎の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
04 葉の型	03 主に1回羽状複葉
05 葉軸の翼の強弱	01 無又は弱
06 葉の長さ	06 やや長
07 葉の幅	05 中
08 葉の長さ／幅	05 中
09 葉の色	02 緑
10 葉の光沢の強弱	04 やや弱
11 葉の表面のしわの強弱	01 平滑又は極弱
12 葉の葉脈の凹凸	02 平
13 小葉の形	02 楕円形
14 小葉の長さ	08 かなり長
15 小葉の幅	08 かなり広
16 小葉の基部の形	01 鋭形
17 小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）	06 やや多

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 2 9 7 3 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 小葉の周縁の鋸歯の深さ（裂片を除く。）	04 やや浅
19 花柄の長さ	07 長
20 花柄の色	02 赤褐又は紫を帯びた緑
21 葉群に対する頭花の位置	04 葉群のかなり上
22 頭花の向き	01 直立
23 頭花の型	04 八重
24 頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）	
25 頭花の副弁の有無	01 無
26 舌状花に対する副弁の長さ	
27 頭花の直径	04 やや小
28 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）	05 中
29 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）	
30 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）	03 粗
31 舌状花の長さ	04 やや短
32 舌状花の幅	03 狭
33 舌状花の長さ／幅	06 やや高
34 舌状花の表面の形状	03 キール状（竜骨突起）

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）	03 3 以上
36 舌状花の中間部の横断面の形	05 弱く内曲
37 舌状花の中間部の横断面の形2	
38 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）	
39 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）2	
40 舌状花の周縁部の巻き方	04 平（巻かない）
41 舌状花の周縁が巻く部分の位置	
42 舌状花の縦断面の形	02 平
43 舌状花の縦方向の湾曲する位置	
44 舌状花の湾曲の強弱	
45 舌状花のねじれの強弱	01 無又は極弱
46 舌状花の先端の形	01 尖り状
47 舌状花の表面の色数	01 1
48 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 71A
49 舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）	
50 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）	
51 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）2	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）	
53 舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）	
54 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）	
55 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。） 2	
56 舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）	
57 舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色	01 類似する
58 舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）	
59 頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）	
60 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
61 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
62 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
63 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
64 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）	
65 副弁の色（コラレット型品種に限る。）	
66 頭花の花色の变化	01 無又は弱

1 品種登録の番号及び年月日 第29738号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Dahlia Cav. BKDAMAGFCY

3 登録品種の特性の概要

草姿は半直立、草丈は低、茎の色は赤褐、葉の型は単葉及び1回羽状複葉、葉軸の翼の強弱は無又は弱、葉の色は赤褐を帯びた緑、小葉の形は楕円形、小葉の長さは中、小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）は中、花柄の長さは長、頭花の向きは直立、頭花の型は八重、頭花の直径はやや小、頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）は密、舌状花の長さはやや短、舌状花の中間部の横断面の形は中程度の内曲、舌状花の先端の形は丸状、舌状花の表面の色数は1、舌状花の表面の主な色は3Aである。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「BKDAMAGFCY」は、対照品種「BKDAMAGYL」と比較して、葉の色が赤褐を帯びた緑であること、花柄の色が赤褐であること等で区別性が認められる。対照品種「BKDAYL」と比較して、葉の色が赤褐を帯びた緑であること、花柄の色が赤褐であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Beekenkamp Plants B.V.

Korte Kruisweg 141, 2676BS Maasdijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Sanne Helena Ruigrok

7 出願公表の年月日 令和3年11月22日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	02 半直立
02 草丈	03 低
03 茎の色	03 赤褐
04 葉の型	02 単葉及び1回羽状複葉
05 葉軸の翼の強弱	01 無又は弱
06 葉の長さ	03 短
07 葉の幅	04 やや狭
08 葉の長さ／幅	04 やや低
09 葉の色	04 赤褐を帯びた緑
10 葉の光沢の強弱	07 強
11 葉の表面のしわの強弱	02 弱
12 葉の葉脈の凹凸	01 凹
13 小葉の形	02 楕円形
14 小葉の長さ	05 中
15 小葉の幅	07 広
16 小葉の基部の形	02 鈍形
17 小葉の周縁の鋸歯の数（裂片を除く。）	05 中

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 小葉の周縁の鋸歯の深さ（裂片を除く。）	02 かなり浅
19 花柄の長さ	07 長
20 花柄の色	03 赤褐
21 葉群に対する頭花の位置	04 葉群のかなり上
22 頭花の向き	01 直立
23 頭花の型	04 八重
24 頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）	
25 頭花の副弁の有無	01 無
26 舌状花に対する副弁の長さ	
27 頭花の直径	04 やや小
28 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）	06 やや高
29 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限る。）	
30 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）	07 密
31 舌状花の長さ	04 やや短
32 舌状花の幅	04 やや狭
33 舌状花の長さ／幅	04 やや低
34 舌状花の表面の形状	03 キール状（竜骨突起）

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）	03 3 以上
36 舌状花の中間部の横断面の形	04 中程度の内曲
37 舌状花の中間部の横断面の形2	
38 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）	05 弱く内曲
39 舌状花の基部から3/4地点の横断面の形（中間部の横断面の形と異なる場合に限る。）2	
40 舌状花の周縁部の巻き方	03 弱い内巻き
41 舌状花の周縁が巻く部分の位置	01 基部から1/4まで
42 舌状花の縦断面の形	02 平
43 舌状花の縦方向の湾曲する位置	
44 舌状花の湾曲の強弱	
45 舌状花のねじれの強弱	01 無又は極弱
46 舌状花の先端の形	02 丸状
47 舌状花の表面の色数	01 1
48 舌状花の表面の主な色	RHSカラーチャート 3A
49 舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）	
50 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）	
51 舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）2	

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）	
53 舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）	
54 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）	
55 舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。） 2	
56 舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）	
57 舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色	01 類似する
58 舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）	
59 頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）	
60 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
61 花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
62 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）	
63 花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。） 2	
64 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）	
65 副弁の色（コラレット型品種に限る。）	
66 頭花の花色の変化	01 無又は弱

1 品種登録の番号及び年月日 第29739号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Ipomoea batatas (L.) Lam. 霧N8-1 (キリN8-1)

3 登録品種の特性の概要

草姿は開張、茎の一次側枝の長さは中、節間長はやや短、茎の太さは中、茎のアントシアニンの着色は無又は極弱、茎の先端のアントシアニンの着色は弱、節のアントシアニンの着色は無又は極弱、茎の先端の毛の粗密は粗、葉身の大きさはやや大、葉身の裂片の数は3、葉身の裂片の深さは中、葉身の表面の色（観賞用品種を除く。）は緑、葉身の表面のアントシアニンの着色（観賞用品種を除く。）は無又は極弱、葉身の裏面の葉脈のアントシアニン着色の大きさは無又は極小、葉身の裏面の葉脈のアントシアニン着色の強弱は極弱、葉身の蜜腺のアントシアニンの着色は無又は極弱、新葉の表面の主な色は淡褐、新葉の裏面の主な色は淡褐、葉柄のアントシアニンの着色はかなり弱、葉柄の長さはやや長、塊根の形は倒卵形、塊根の長さ／幅はやや太、塊根の数は中、塊根の大きさはやや小、塊根の表皮の主な色は茶橙、塊根の表皮の二次色は白、塊根の肉の主な色は黄白、塊根の目の深さは中である。

出願品種「霧N8-1」は、対照品種「ハイスターチ」と比較して、新葉の表面の主な色が淡褐であること、新葉の裏面の主な色が淡褐であること、塊根の表皮の二次色が白であること、蒸しいもの肉の色が黄であること等で区別性が認められる。対照品種「タマユタカ」と比較して、新葉の表面の主な色が淡褐であること、新葉の裏面の主な色が淡褐であること、塊根の表皮の主な色が茶橙であること等で区別性が認められる。対照品種「コガネセンガン」と比較して、葉身の裏面の葉脈のアントシアニン着色の大きさが無又は極小であること、新葉の表面の主な色が淡褐であること、新葉の裏面の主な色が淡褐であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

霧島酒造株式会社
宮崎県都城市下川東4丁目28号1番

6 登録品種の育成をした者の氏名

伊川秀治 奥野博紀 藤田剛嗣 中村優 大西真人 前田玲以弥

7 出願公表の年月日 令和3年1月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

「シモン1号」に「タマアカネ」を交配し、選抜したものである。

Ipomoea batatas (L.) Lam.

霧N8-1

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	05 開張
02 茎の一次側枝の長さ	05 中
03 節間長	04 やや短
04 茎の太さ	05 中
05 茎のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
06 茎の先端のアントシアニンの着色	02 弱
07 節のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
08 茎の先端の毛の粗密	02 粗
09 葉身の大きさ	06 やや大
10 葉身の裂片の数	02 3
11 葉身の形（葉身裂片のない品種に限る。）	
12 葉身の裂片の深さ	05 中
13 葉身の表面の色（観賞用品種を除く。）	02 緑
14 葉身の表面の色（観賞用品種に限る。）	
15 葉身の表面の斑の有無（観賞用品種に限る。）	
16 葉身の表面の斑の主な色（観賞用品種に限る。）	
17 葉身の表面の斑の二次色（観賞用品種に限る。）	

Ipomoea batatas (L.) Lam.

霧N8-1

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の裏面の主な色（観賞用品種に限る。）	
19 葉身の表面のアントシアニンの着色（観賞用品種を除く。）	01 無又は極弱
20 葉身の裏面の葉脈のアントシアニン着色の大きさ	01 無又は極小
21 葉身の裏面の葉脈のアントシアニン着色の強弱	01 極弱
22 葉身の蜜腺のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
23 新葉の表面の主な色	08 淡褐
24 新葉の裏面の主な色	08 淡褐
25 葉柄のアントシアニンの着色	02 かなり弱
26 葉柄の長さ	06 やや長
27 花冠の直径	
28 花冠の色	
29 塊根の形	01 倒卵形
30 塊根の長さ／幅	04 やや太
31 塊根の数	05 中
32 塊根の大きさ	04 やや小
33 塊根の直径に対する皮層の厚さ	04 やや薄
34 塊根の表皮の主な色	05 茶橙

Ipomoea batatas (L.) Lam.

霧N8-1

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 3 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 塊根の表皮の主な色 (2)	
36 塊根の表皮の二次色	02 白
37 塊根の肉の主な色	02 黄白
38 塊根の肉の主な色の濃淡	02 中
39 塊根の肉の二次色	
40 塊根の目の深さ	02 中
41 蒸しいもの肉の色	06 黄
42 蒸しいもの肉の色 (2)	
43 でん粉の歩留	03 低
44 黒斑病抵抗性	
45 つる割病抵抗性	
46 ネコブセンチュウ抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第29740号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Lavandula L. クリスタルフィン (クリスタルフィン)

3 登録品種の特性の概要

樹姿は叢生、株の大きさは大、花茎の伸長方向は斜上、花茎の分枝の有無は無、花穂の長さはかなり短、花穂の形は円筒形、ほう葉の色 (Stoechas及びPterostoechas節に限る。) は緑、先端ほう葉の有無は有、先端ほう葉の長さ (Stoechas節に限る。) は短、先端ほう葉の形 (Stoechas節に限る。) は楕円形、先端ほう葉の主な色 (Stoechas節に限る。) はNN155D、がくの色は緑、花冠の主な色はNN155Dである。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「クリスタルフィン」は、対照品種「FLORVENDULA BLUWHITE」と比較して、花冠の色数が2色以上であること、花冠の主な色がNN155Dであること等で区別性が認められる。対照品種「やよい姫桜」と比較して、花穂の花の数はかなり多であること、花冠の二次色が86Aであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

谷澤清三
栃木県日光市森友1590-14

6 登録品種の育成をした者の氏名

谷澤清三

7 出願公表の年月日 令和2年8月3日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の系統の変異株である。

Lavandula L.
クリスタルフィン

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹姿	02 叢生
02 株の大きさ	07 大
03 葉の緑色の濃淡	03 淡
04 葉の灰色の強弱	06 やや強
05 花茎の伸長方向	02 斜上
06 株の枝の粗密	08 かなり密
07 葉の長さ	02 かなり短
08 葉の幅（Pterostoechas節を除く。）	03 狭
09 葉の幅（Pterostoechas節に限る。）	
10 葉の周縁の切れ込み	01 無
11 葉の斑の有無	01 無
12 葉の斑の分布	
13 葉の斑の色	
14 花茎の長さ	01 極短
15 花茎の太さ	03 細
16 花茎の緑色の濃淡	03 淡
17 花茎の基部の強さ（Lavandula節に限る。）	

Lavandula L.
クリスタルフィン

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花茎の毛の粗密（Stoechas及びPterostoechas節に限る。）	06 やや密
19 花茎の分枝の有無	01 無
20 花茎の分枝数	
21 花茎の最長分枝の長さ	
22 花穂の最大幅	02 かなり狭
23 花穂の長さ	02 かなり短
24 花穂の第二輪生花からの長さ（Lavandula節に限る。）	
25 花穂の輪生花の段数（Lavandula節に限る。）	
26 花穂の輪生花間の距離（Lavandula節に限る。）	
27 花穂の形	04 円筒形
28 花穂の花の数	08 かなり多
29 花穂の最上位輪生花の花の数（Lavandula節に限る。）	
30 ほう葉の幅	07 広
31 ほう葉の色（Stoechas及びPterostoechas節に限る。）	02 緑
32 小ほう葉の有無（Lavandula節に限る。）	
33 小ほう葉の長さ（Lavandula節に限る。）	
34 先端ほう葉の有無	09 有

Lavandula L.
クリスタルフィン

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 先端ほう葉の長さ（Stoechas節に限る。）	03 短
36 先端ほう葉の形（Stoechas節に限る。）	02 楕円形
37 先端ほう葉の主な色（Stoechas節に限る。）	RHSカラーチャート NN155D
38 先端ほう葉の周縁の波打ちの強弱（Stoechas節に限る。）	03 弱
39 がくの色	01 緑
40 がくの毛の粗密	07 密
41 花冠の色数	02 2色以上
42 花冠の主な色	RHSカラーチャート NN155D
43 花冠の二次色	RHSカラーチャート 86A
44 花冠の二次色の分布	02 中斑状
45 開花始期	04 やや早

- 1 品種登録の番号及び年月日 第29741号 令和5年6月29日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Lavandula L. クリスタルホワイト (クリスタルホワイト)
- 3 登録品種の特性の概要
樹姿は叢生、株の大きさはやや大、花茎の伸長方向は直立、花茎の分枝の有無は無、花穂の長さはかなり短、花穂の形は円筒形、ほう葉の色 (Stoechas及びPterostoechas節に限る。) は緑、先端ほう葉の有無は有、先端ほう葉の長さ (Stoechas節に限る。) は短、先端ほう葉の形 (Stoechas節に限る。) は楕円形、先端ほう葉の主な色 (Stoechas節に限る。) は155C、がくの色は緑、花冠の主な色はNN155Bである。(カラーチャートはRHSを使用)
出願品種「クリスタルホワイト」は、対照品種「白花フレンチラベンダー」と比較して、花穂の花の数が極多であること、がくの毛の粗密が密であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 30年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
谷澤清三
栃木県日光市森友1590-14
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
谷澤清三
- 7 出願公表の年月日 令和2年8月3日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
育成者所有の系統の変異株である。

Lavandula L.
クリスタルホワイト

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹姿	02 叢生
02 株の大きさ	06 やや大
03 葉の緑色の濃淡	04 やや淡
04 葉の灰色の強弱	06 やや強
05 花茎の伸長方向	01 直立
06 株の枝の粗密	07 密
07 葉の長さ	02 かなり短
08 葉の幅（Pterostoechas節を除く。）	03 狭
09 葉の幅（Pterostoechas節に限る。）	
10 葉の周縁の切れ込み	01 無
11 葉の斑の有無	01 無
12 葉の斑の分布	
13 葉の斑の色	
14 花茎の長さ	01 極短
15 花茎の太さ	02 かなり細
16 花茎の緑色の濃淡	03 淡
17 花茎の基部の強さ（Lavandula節に限る。）	

Lavandula L.
クリスタルホワイト

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花茎の毛の粗密（Stoechas及びPterostoechas節に限る。）	05 中
19 花茎の分枝の有無	01 無
20 花茎の分枝数	
21 花茎の最長分枝の長さ	
22 花穂の最大幅	02 かなり狭
23 花穂の長さ	02 かなり短
24 花穂の第二輪生花からの長さ（Lavandula節に限る。）	
25 花穂の輪生花の段数（Lavandula節に限る。）	
26 花穂の輪生花間の距離（Lavandula節に限る。）	
27 花穂の形	04 円筒形
28 花穂の花の数	09 極多
29 花穂の最上位輪生花の花の数（Lavandula節に限る。）	
30 ほう葉の幅	06 やや広
31 ほう葉の色（Stoechas及びPterostoechas節に限る。）	02 緑
32 小ほう葉の有無（Lavandula節に限る。）	
33 小ほう葉の長さ（Lavandula節に限る。）	
34 先端ほう葉の有無	09 有

Lavandula L.
クリスタルホワイト

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 先端ほう葉の長さ（Stoechas節に限る。）	03 短
36 先端ほう葉の形（Stoechas節に限る。）	02 楕円形
37 先端ほう葉の主な色（Stoechas節に限る。）	RHSカラーチャート 155C
38 先端ほう葉の周縁の波打ちの強弱（Stoechas節に限る。）	03 弱
39 がくの色	01 緑
40 がくの毛の粗密	07 密
41 花冠の色数	01 1色
42 花冠の主な色	RHSカラーチャート NN155B
43 花冠の二次色	
44 花冠の二次色の分布	
45 開花始期	03 早

1 品種登録の番号及び年月日 第29742号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Lentinula edodes (Berk.) Pegler 菌王12号 (キノウ12ゴウ)

3 登録品種の特性の概要

菌糸体の生長最適温度は25℃、菌糸体の温度別成長速度(10℃C/日)はやや遅、菌糸体の温度別成長速度(15℃C/日)はやや遅、菌糸体の温度別成長速度(20℃C/日)は中、菌糸体の温度別生長速度(25℃C/日)は中、菌糸体の温度別生長速度(30℃C/日)は中、菌さんの縦断面形は凸形、菌さんの大きさはやや小、菌さん表面の地色は黄褐色、菌さんの厚さはやや厚、菌さんの硬さは硬、りん皮の付着部位は全体、りん皮の大きさはかなり小、りん皮の着色の有無は有、ひだの形は着柄三角形、ひだの並び方は波状・ちぢれ、ひだの幅はやや狭、ひだの密度は中、ひだの色は白、菌柄の形は中細、菌柄の長さはやや長、菌柄の太さはやや太、菌柄の表面の着色の有無は有、菌柄の毛羽の密度は中、菌柄の毛羽の着色の有無は無、菌柄の硬さは硬、菌柄の色は淡黄色、菌さん直径の菌柄の長さに対する比はやや小、子実体の平均乾燥重量は軽、発生処理までの期間は短、発生処理から収穫最盛期までの期間はかなり短である。

出願品種「菌王12号」は、対照品種「菌王2号」と比較して、菌さん表面の地色が黄褐色であること、菌さんの厚さがやや厚であること、ひだの並び方が波状・ちぢれであること、ひだのちぢれ割合(率)が極多であること、菌柄の長さがやや長であること等で区別性が認められる。対照品種「HS73」と比較して、菌さん表面の地色が黄褐色であること、ひだの並び方が波状・ちぢれであること、ひだのちぢれ割合(率)が極多であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社富士種菌
山梨県南アルプス市有野499-1

6 登録品種の育成をした者の氏名

相場幸敏

7 出願公表の年月日 令和4年6月20日

8 登録品種の育成の経過の概要

自社保有株どうしを交配し、選抜したものである。

Lentinula edodes (Berk.) Pegler
 菌王12号

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29742号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 菌糸密度	05 中
02 菌叢表面の着色の有無	09 有
03 菌糸体の生長最適温度	05 25℃
04 菌糸体の温度別成長速度 (10° C/日)	04 やや遅
05 菌糸体の温度別成長速度 (15° C/日)	04 やや遅
06 菌糸体の温度別成長速度 (20° C/日)	05 中
07 菌糸体の温度別生長速度 (25℃/日)	05 中
08 菌糸体の温度別生長速度 (30℃/日)	05 中
09 菌さんの縦断面形	04 凸形
10 菌さんの大きさ	04 やや小
11 菌さん表面の地色	02 黄褐色
12 菌さんの厚さ	06 やや厚
13 菌さんの直径／厚さ	03 小
14 菌さんの硬さ	03 硬
15 りん皮の付着部位	01 全体
16 りん皮の大きさ	02 かなり小
17 りん皮の着色の有無	09 有

Lentinula edodes (Berk.) Pegler
 菌王12号

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29742号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 ひだの有無	09 有
19 ひだの形	02 着柄三角形
20 ひだの並び方	02 波状・ちぢれ
21 ひだのちぢれ割合（率）	05 極多
22 ひだの幅	04 やや狭
23 ひだの密度	02 中
24 ひだの色	01 白
25 菌柄の形	04 中細
26 菌柄の長さ	06 やや長
27 菌柄の太さ	06 やや太
28 菌柄の表面の着色の有無	09 有
29 菌柄の毛羽の密度	02 中
30 菌柄の毛羽の着色の有無	01 無
31 菌柄の硬さ	05 硬
32 菌柄の色	01 淡黄色
33 菌さん直径の菌柄の長さに対する比	04 やや小
34 子実体の平均乾燥重量	03 軽

Lentinula edodes (Berk.) Pegler
菌王12号

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 2 9 7 4 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 発生処理までの期間 36 発生処理から収穫最盛期までの期間	03 短
	02 かなり短

1 品種登録の番号及び年月日 第29743号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Mandevilla Lindl. Sunpa 4071

3 登録品種の特性の概要

つるの数は多、若茎のアントシアニンの着色は弱、節間長は中、茎の毛の有無は有、葉序は十字対生、葉柄の長さは中、葉柄のアントシアニンの着色は無又は極弱、葉柄の毛の有無は有、葉身の長さはやや短、葉身の幅は中、葉身の最大幅の位置は中間部、葉身の先端部の形は鋭尖形、葉身の基部の形は心形、葉身の主な色は濃緑、葉身の二次色は無、葉身の葉脈間の凹凸は弱、葉身の裏面の毛の有無は有、葉縁の波打ちは無又は極弱、小花柄のアントシアニンの着色は無又は弱、小花柄の毛の有無は有、つぼみの形は倒角卵形、花型は一重、がくの下部の主な色は緑、がくの上部の主な色は濃赤、花冠の直径はやや小、花筒の長さは短、花筒の外側の色は142B, 45B(ぼかし)、花喉部の長さは短、花喉部の形は漏斗型、花喉部の外面下部の色は145C、花喉部の外面上部の色は65B、花喉部の内面下部の色は13B、花喉部の内面上部の色は62B、花冠裂片の長さはやや短、花冠裂片の幅はやや狭、花冠裂片の対称性は著しく非対称、花冠裂片の先端の形は鋭形、花冠裂片の重なりは重なる、花冠裂片の表面の主な色は62B、花冠裂片の表面の二次色の有無は無である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「Sunpa 4071」は、対照品種「Sunparapibra」と比較して、花喉部の形が漏斗型であること、花喉部の内面上部の色が62Bであること等で区別性が認められる。対照品種「FISRIX LIPINK」と比較して、花喉部の形が漏斗型であること、花喉部の内面上部の色が62Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

サントリーフラワーズ株式会社
東京都港区芝4丁目17番5号

6 登録品種の育成をした者の氏名

見里朝也 山田将弘

7 出願公表の年月日 令和元年12月12日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者が所有する育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Mandevilla Lindl.
Sunpa 4071

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29743号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 葉群の粗密	05 中
02 つるの数	03 多
03 若茎の緑色の濃淡	02 中
04 若茎のアントシアニンの着色	02 弱
05 節間長	05 中
06 茎の毛の有無	09 有
07 葉序	02 十字対生
08 葉柄の長さ	02 中
09 葉柄の緑色の濃淡	02 中
10 葉柄のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
11 葉柄の毛の有無	09 有
12 葉身の長さ	04 やや短
13 葉身の幅	05 中
14 葉身の長さ／幅	02 中
15 葉身の最大幅の位置	02 中間部
16 葉身の先端部の形	01 鋭尖形
17 葉身の基部の形	03 心形

Mandevilla Lindl.
Sunpa 4071

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の主な色	05 濃緑
19 葉身の二次色	01 無
20 葉身の二次色の模様	
21 葉身の表面の光沢	02 中
22 葉身の葉脈間の凹凸	02 弱
23 葉身の表面の毛の有無	09 有
24 葉身の裏面の緑色の濃淡	03 濃
25 葉身の裏面の毛の有無	09 有
26 葉身の横断面の形	01 内曲
27 葉縁の波打ち	01 無又は極弱
28 小花柄の長さ	02 中
29 小花柄の緑色の濃淡	01 淡
30 小花柄のアントシアニンの着色	01 無又は弱
31 小花柄の毛の有無	09 有
32 つばみの形	03 倒角卵形
33 花型	01 一重
34 がくの長さ	01 短

Mandevilla Lindl.
Sunpa 4071

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 がくの下部の主な色	02 緑
36 がくの上部の主な色	06 濃赤
37 花冠の直径	04 やや小
38 花筒の長さ	01 短
39 花筒の外面の色	RHSカラーチャート 142B, 45B (ぼかし)
40 花喉部の長さ	01 短
41 花喉部の先端部の幅	01 狭
42 花喉部の形	01 漏斗型
43 花喉部の外面下部の色	RHSカラーチャート 145C
44 花喉部の外面上部の色	RHSカラーチャート 65B
45 花喉部の内面下部の色	RHSカラーチャート 13B
46 花喉部の内面上部の色	RHSカラーチャート 62B
47 花冠裂片の長さ	04 やや短
48 花冠裂片の幅	04 やや狭
49 花冠裂片の対称性	03 著しく非対称
50 花冠裂片の先端の形	02 鋭形
51 花冠裂片の重なり	02 重なる

Mandevilla Lindl.
Sunpa 4071

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 花冠裂片の表面の主な色	RHSカラーチャート 62B
53 花冠裂片の表面の二次色の有無	01 無
54 花冠裂片の表面の二次色	
55 花冠裂片の表面の二次色の分布	
56 花冠裂片の表面の二次色の模様	
57 花冠裂片の周縁の反り	02 かなり弱
58 花冠裂片の周縁の波打ち	02 中
59 花冠裂片の先端部の縦断面の形	03 凸
60 花糸の色	02 淡黄
61 やくの色	02 淡黄
62 子房の色	03 淡緑

1 品種登録の番号及び年月日 第29744号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Mandevilla Lindl. Sunpa 4072

3 登録品種の特性の概要

つるの数は多、若茎のアントシアニンの着色は弱、節間長は中、茎の毛の有無は有、葉序は十字対生、葉柄の長さは中、葉柄のアントシアニンの着色は無又は極弱、葉柄の毛の有無は有、葉身の長さは中、葉身の幅は中、葉身の最大幅の位置は中間部、葉身の先端部の形は鋭尖形、葉身の基部の形は心形、葉身の主な色は濃緑、葉身の二次色は無、葉身の葉脈間の凹凸は無又は極弱、葉身の裏面の毛の有無は有、葉縁の波打ちは弱、小花柄のアントシアニンの着色は無又は弱、小花柄の毛の有無は有、つぼみの形は倒角卵形、花型は一重、がくの下部の主な色は緑、がくの上部の主な色は赤、花冠の直径はやや小、花筒の長さは短、花筒の外側の色は142A、花喉部の長さは短、花喉部の形は漏斗型、花喉部の外面下部の色は142C、花喉部の外面上部の色は69D、花喉部の内面下部の色は15A、花喉部の内面上部の色は69C、花冠裂片の長さはやや短、花冠裂片の幅はやや狭、花冠裂片の対称性は著しく非対称、花冠裂片の先端の形は鋭形、花冠裂片の重なりは重なる、花冠裂片の表面の主な色は69C、花冠裂片の表面の二次色の有無は無である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「Sunpa 4072」は、対照品種「サマードレス」と比較して、がくの上部の主な色が赤であること、花喉部の内面上部の色が69Cであること、花冠裂片の表面の主な色が69Cであること等で区別性が認められる。対照品種「Sunparacoho」と比較して、がくの上部の主な色が赤であること、花喉部の内面上部の色が69Cであること、花冠裂片の表面の主な色が69Cであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

サントリーフラワーズ株式会社
東京都港区芝4丁目17番5号

6 登録品種の育成をした者の氏名

見里朝也 山田将弘

7 出願公表の年月日 令和元年12月12日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者が所有する育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Mandevilla Lindl.
Sunpa 4072

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29744号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 葉群の粗密	06 やや密
02 つるの数	03 多
03 若茎の緑色の濃淡	03 濃
04 若茎のアントシアニンの着色	02 弱
05 節間長	05 中
06 茎の毛の有無	09 有
07 葉序	02 十字対生
08 葉柄の長さ	02 中
09 葉柄の緑色の濃淡	02 中
10 葉柄のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
11 葉柄の毛の有無	09 有
12 葉身の長さ	05 中
13 葉身の幅	05 中
14 葉身の長さ／幅	02 中
15 葉身の最大幅の位置	02 中間部
16 葉身の先端部の形	01 鋭尖形
17 葉身の基部の形	03 心形

Mandevilla Lindl.
Sunpa 4072

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉身の主な色	05 濃緑
19 葉身の二次色	01 無
20 葉身の二次色の模様	
21 葉身の表面の光沢	02 中
22 葉身の葉脈間の凹凸	01 無又は極弱
23 葉身の表面の毛の有無	09 有
24 葉身の裏面の緑色の濃淡	03 濃
25 葉身の裏面の毛の有無	09 有
26 葉身の横断面の形	01 内曲
27 葉縁の波打ち	02 弱
28 小花柄の長さ	02 中
29 小花柄の緑色の濃淡	01 淡
30 小花柄のアントシアニンの着色	01 無又は弱
31 小花柄の毛の有無	09 有
32 つばみの形	03 倒角卵形
33 花型	01 一重
34 がくの長さ	01 短

Mandevilla Lindl.
Sunpa 4072

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29744号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
35 がくの下部の主な色	02 緑
36 がくの上部の主な色	05 赤
37 花冠の直径	04 やや小
38 花筒の長さ	01 短
39 花筒の外面の色	RHSカラーチャート 142A
40 花喉部の長さ	01 短
41 花喉部の先端部の幅	01 狭
42 花喉部の形	01 漏斗型
43 花喉部の外面下部の色	RHSカラーチャート 142C
44 花喉部の外面上部の色	RHSカラーチャート 69D
45 花喉部の内面下部の色	RHSカラーチャート 15A
46 花喉部の内面上部の色	RHSカラーチャート 69C
47 花冠裂片の長さ	04 やや短
48 花冠裂片の幅	04 やや狭
49 花冠裂片の対称性	03 著しく非対称
50 花冠裂片の先端の形	02 鋭形
51 花冠裂片の重なり	02 重なる

Mandevilla Lindl.
Sunpa 4072

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 花冠裂片の表面の主な色	RHSカラーチャート 69C
53 花冠裂片の表面の二次色の有無	01 無
54 花冠裂片の表面の二次色	
55 花冠裂片の表面の二次色の分布	
56 花冠裂片の表面の二次色の模様	
57 花冠裂片の周縁の反り	01 極弱
58 花冠裂片の周縁の波打ち	02 中
59 花冠裂片の先端部の縦断面の形	02 平
60 花糸の色	02 淡黄
61 やくの色	02 淡黄
62 子房の色	03 淡緑

1 品種登録の番号及び年月日 第29745号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Matthiola incana (L.) R. Br. 八幡 ブラウン2号 (ヤタ ブラウン2ゴウ)

3 登録品種の特性の概要

胚軸のアントシアニン着色の有無は無、草型は1本立ち型、草丈はかなり高、葉の長さはやや長、葉の幅は中、葉の形は細形、葉の毛の有無は有、花穂の長さは長、花穂の形は円錐形、花穂の上部の伸長は大、花穂の花の数はかなり多、花の直径はかなり大、八重花と一重花の花色の違いの有無は無、花の香りは中、がくのアントシアニン着色の有無は無、花弁の長さは中、花弁の幅はやや広、花弁の主な色は185D、花弁の基部の複色部の有無は有、花弁の基部の複色部の大きさは中、内花弁の色は185D:154D、一重花の花弁の長さは中、一重花の花弁の幅は中、一重花の花弁の主な色は186B、一重花の花弁の基部の複色部の有無は有、一重花の花弁の基部の複色部の大きさは中、開花始期2はやや晩、八重率は中、種子の色による八重鑑別の難易は難である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「八幡 ブラウン2号」は、対照品種「アンテークピンク」と比較して、花弁の基部の複色部の色が淡黄であること、一重花の花弁の基部の複色部の色が淡黄であること等で区別性が認められる。対照品種「バレンタインビバ」と比較して、葉数がかなり多であること、花弁の主な色が185Dであること、花弁の基部の複色部の色が淡黄であること、一重花の花弁の主な色が186Bであること、一重花の花弁の基部の複色部の色が淡黄であること、開花始期2がやや晩であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

坊田聡子

千葉県南房総市白浜町滝口5198番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

坊田聡子

7 出願公表の年月日 令和2年12月24日

8 登録品種の育成の経過の概要

「アンテークピンク」の変異株である。

Matthiola incana (L.) R. Br.
八幡 ブラウン2号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 胚軸のアントシアニン着色の有無	01 無
02 草型	01 1本立ち型
03 草丈	08 かなり高
04 開花側枝の発生位置	
05 開花側枝の数	01 無又は極少
06 茎の硬さの強弱	07 強
07 葉数	08 かなり多
08 上位葉の向き	01 かなり上向き
09 下位葉の切れ込みの深さ	01 無又は極浅
10 葉の長さ	06 やや長
11 葉の幅	05 中
12 葉の形	03 細形
13 葉の凹凸	07 強
14 葉の毛の有無	09 有
15 八重株と比較した一重株の葉の緑色の類似性	01 類似する
16 葉の緑色の濃淡	02 中
17 花柄の長さ	04 やや短

Matthiola incana (L.) R. Br.
八幡 ブラウン2号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花穂の長さ	07 長
19 花穂の形	01 円錐形
20 花穂の上部の伸長	04 大
21 花穂の花の数	08 かなり多
22 小花柄の長さ	03 短
23 花の直径	08 かなり大
24 花弁の数	02 少
25 八重花と一重花の花色の違いの有無	01 無
26 花の香り	03 中
27 がくのアントシアニン着色の有無	01 無
28 花弁の長さ	05 中
29 花弁の幅	06 やや広
30 花弁の内曲	04 強
31 花弁のちりめん状のしわ	04 強
32 花弁の主な色	RHSカラーチャート 185D
33 花弁の基部の複色部の有無	09 有
34 花弁の基部の複色部の色	02 淡黄

Matthiola incana (L.) R. Br.
八幡 ブラウン2号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 花弁の基部の複色部の大きさ	02 中
36 内花弁の色	RHSカラーチャート 185D:154D
37 一重花の花弁の長さ	05 中
38 一重花の花弁の幅	05 中
39 一重花の花弁の内曲	04 強
40 一重花の花弁の主な色	RHSカラーチャート 186B
41 一重花の花弁の基部の複色部の有無	09 有
42 一重花の花弁の基部の複色部の色	02 淡黄
43 一重花の花弁の基部の複色部の大きさ	02 中
44 開花始期	
45 開花始期2	01 やや晩
46 八重率	02 中
47 種子の色による八重鑑別の難易	02 難

1 品種登録の番号及び年月日 第29746号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Osteospermum L. シンフォニー1901 (シフォニー1901)

3 登録品種の特性の概要

草姿は半直立、草丈はかなり高、葉の長さは長、葉の幅はやや広、葉の周縁の切れ込みの深さは浅、葉の斑の有無は無、葉の緑色の濃淡はやや淡、開花初期の頭花の舌状花の主な色は12A、副花冠の有無は無、舌状花の数は中、頭花の直径はやや大、花盤の型はデージー型、花盤の色（花盤がデージー型の品種に限る。）は黒、舌状花の長さは長、舌状花の幅は中、舌状花の先端の形は鋭形、舌状花の横断面の内巻きの有無はすべての頭花に無、舌状花の基部の目の幅（花盤がデージー型の品種に限る。）は中、舌状花の基部の目の色は79B、舌状花の下部の主な色は12A、舌状花の中央部の主な色は12A、舌状花の上部の主な色は12A、舌状花の裏面の色の区分は黄褐である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「シンフォニー1901」は、対照品種「マザーシンフォニー」と比較して、葉の長さが長であること、舌状花の長さが長であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社はなせきぐち
群馬県前橋市北代田町497番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

関口雄二

7 出願公表の年月日 令和2年3月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

「マザーシンフォニー」の変異株である。

Osteospermum L.
シンフォニー1901

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29746号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 草姿	02 半直立
02 草丈	08 かなり高
03 葉の長さ	07 長
04 葉の幅	06 やや広
05 葉の周縁の切れ込みの深さ	03 浅
06 葉の斑の有無	01 無
07 葉の緑色の濃淡	04 やや淡
08 開花初期の頭花の舌状花の主な色	RHSカラーチャート 12A
09 副花冠の有無	01 無
10 舌状花の数	05 中
11 頭花の直径	06 やや大
12 花盤の型	01 デイジー型
13 花盤の直径（花盤がデイジー型の品種に限る。）	03 中
14 花盤の直径（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	
15 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
16 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）2	03 黒
17 優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	

Osteospermum L.
シンフォニー1901

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29746号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 漏斗状の管状花の花筒の外側の主な色	
19 花弁状の管状花の表面の主な色	
20 舌状花の長さ	07 長
21 舌状花の幅	03 中
22 舌状花の長さ／幅	03 中
23 舌状花の先端の形	01 鋭形
24 舌状花の横断面の内巻きの有無	01 すべての頭花に無
25 舌状花の周縁の内巻き部分の比率	
26 舌状花の基部の目の幅（花盤がデイジー型の品種に限る。）	03 中
27 舌状花の基部の目の色	RHSカラーチャート 79B
28 舌状花の下部の主な色	RHSカラーチャート 12A
29 舌状花の中央部の主な色	RHSカラーチャート 12A
30 舌状花の上部の主な色	RHSカラーチャート 12A
31 舌状花の縦縞の明瞭度	01 無又は極弱
32 舌状花の先端の色	01 上部の色と同じ
33 舌状花の裏面の色の区分	04 黄褐
34 舌状花の裏面の色の区分2	

1 品種登録の番号及び年月日 第29747号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Osteospermum L. Daostreogtrediva

3 登録品種の特性の概要

草姿は直立、草丈はやや高、葉の長さは中、葉の幅はやや広、葉の周縁の切れ込みの深さはかなり浅、葉の斑の有無は無、葉の緑色の濃淡はやや淡、開花初期の頭花の舌状花の主な色は75A、副花冠の有無は無、舌状花の数は中、頭花の直径は中、花盤の型はアネモネ型、優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）は漏斗状、舌状花の長さは中、舌状花の幅は広、舌状花の先端の形は鈍形、舌状花の横断面の内巻きの有無はすべての頭花に無、舌状花の下部の主な色はNN78D、舌状花の中央部の主な色はNN78D、舌状花の上部の主な色はNN78D、舌状花の裏面の色の区分は赤褐～暗褐である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「Daostreogtrediva」は、対照品種「PLANOV006」と比較して、開花初期の頭花の舌状花の主な色が75Aであること、舌状花の縦縞の明瞭度が中であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Florensis B.V.

Langeweg 79, 3342LD Hendrik Ido Ambacht, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Hans Henrik Kampmann

7 出願公表の年月日 令和2年10月12日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有系統に「DAOSTREOGTYVE」を交配し、選抜したものである

Osteospermum L.
Daostreogtrediva

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29747号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 直立
02 草丈	06 やや高
03 葉の長さ	05 中
04 葉の幅	06 やや広
05 葉の周縁の切れ込みの深さ	02 かなり浅
06 葉の斑の有無	01 無
07 葉の緑色の濃淡	04 やや淡
08 開花初期の頭花の舌状花の主な色	RHSカラーチャート 75A
09 副花冠の有無	01 無
10 舌状花の数	05 中
11 頭花の直径	05 中
12 花盤の型	02 アネモネ型
13 花盤の直径（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
14 花盤の直径（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	03 中
15 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
16 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）2	
17 優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	01 漏斗状

Osteospermum L.
Daostreogtrediva

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
重要な形質		第29747号
18 漏斗状の管状花の花筒の外側の主な色		RHSカラーチャート N79C
19 花弁状の管状花の表面の主な色		
20 舌状花の長さ		05 中
21 舌状花の幅		04 広
22 舌状花の長さ／幅		02 小
23 舌状花の先端の形		02 鈍形
24 舌状花の横断面の内巻きの有無		01 すべての頭花に無
25 舌状花の周縁の内巻き部分の比率		
26 舌状花の基部の目の幅（花盤がデイジー型の品種に限る。）		
27 舌状花の基部の目の色		
28 舌状花の下部の主な色		RHSカラーチャート NN78D
29 舌状花の中央部の主な色		RHSカラーチャート NN78D
30 舌状花の上部の主な色		RHSカラーチャート NN78D
31 舌状花の縦縞の明瞭度		03 中
32 舌状花の先端の色		01 上部の色と同じ
33 舌状花の裏面の色の区分		07 赤褐～暗褐
34 舌状花の裏面の色の区分2		

1 品種登録の番号及び年月日 第29748号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Osteospermum L. Daosfyrre

3 登録品種の特性の概要

草姿は直立、草丈はやや高、葉の長さはやや短、葉の幅はやや広、葉の周縁の切れ込みの深さはやや浅、葉の斑の有無は無、葉の緑色の濃淡は中、開花初期の頭花の舌状花の主な色は76C、副花冠の有無は無、舌状花の数は中、頭花の直径は中、花盤の型はアネモネ型、優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）は漏斗状、舌状花の長さは中、舌状花の幅は中、舌状花の先端の形は鈍形、舌状花の横断面の内巻きの有無はすべての頭花に無、舌状花の下部の主な色はN74D、舌状花の中央部の主な色はN74D、舌状花の上部の主な色はN74D、舌状花の裏面の色の区分は極淡褐である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「Daosfyrre」は、対照品種「PLANOV006」と比較して、漏斗状の管状花の花筒の外側の主な色が85Aであること、舌状花の中央部の主な色がN74Dであること、舌状花の裏面の色の区分が極淡褐であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Florensis B.V.

Langeweg 79, 3342LD Hendrik Ido Ambacht, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Hans Henrik Kampmann

7 出願公表の年月日 令和2年10月12日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Osteospermum L.
Daosfyrre

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	01 直立
02 草丈	06 やや高
03 葉の長さ	04 やや短
04 葉の幅	06 やや広
05 葉の周縁の切れ込みの深さ	04 やや浅
06 葉の斑の有無	01 無
07 葉の緑色の濃淡	05 中
08 開花初期の頭花の舌状花の主な色	RHSカラーチャート 76C
09 副花冠の有無	01 無
10 舌状花の数	05 中
11 頭花の直径	05 中
12 花盤の型	02 アネモネ型
13 花盤の直径（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
14 花盤の直径（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	03 中
15 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
16 花盤の色（花盤がデイジー型の品種に限る。）2	
17 優勢な管状花の型（花盤がアネモネ型の品種に限る。）	01 漏斗状

Osteospermum L.
Daosfyrre

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29748号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 漏斗状の管状花の花筒の外側の主な色	RHSカラーチャート 85A
19 花弁状の管状花の表面の主な色	
20 舌状花の長さ	05 中
21 舌状花の幅	03 中
22 舌状花の長さ／幅	03 中
23 舌状花の先端の形	02 鈍形
24 舌状花の横断面の内巻きの有無	01 すべての頭花に無
25 舌状花の周縁の内巻き部分の比率	
26 舌状花の基部の目の幅（花盤がデイジー型の品種に限る。）	
27 舌状花の基部の目の色	
28 舌状花の下部の主な色	RHSカラーチャート N74D
29 舌状花の中央部の主な色	RHSカラーチャート N74D
30 舌状花の上部の主な色	RHSカラーチャート N74D
31 舌状花の縦縞の明瞭度	01 無又は極弱
32 舌状花の先端の色	01 上部の色と同じ
33 舌状花の裏面の色の区分	01 極淡褐
34 舌状花の裏面の色の区分2	

1 品種登録の番号及び年月日 第29749号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Pelargonium crispum (P. J. Bergius) L'Her. PACEYEP

3 登録品種の特性の概要

草丈は低、葉身の長さはかなり短、葉身の幅は狭、葉身の基部の重なりは大きく開く、葉身の切れ込みはやや浅、葉身の斑の有無は無、花の幅は狭、がく片の長さは短、小花柄のアントシアニンの着色は中、上部花弁の周縁部の波打ちは無又は極弱、上部花弁の周縁部の主な色はNN155D、上部花弁の周縁部と中間部の間の主な色は64B、上部花弁の中間部の主な色は64B、上部花弁の中央の模様は無又は極小、上部花弁の基部の複色部は中、下部花弁の周縁部の主な色はNN155D、下部花弁の周縁部と中間部の間の主な色は64B、下部花弁の中間部の主な色は64B、下部花弁の中央の模様は無又は極小、下部花弁の基部の複色部は小である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「PACEYEPI」は、対照品種「SSPEL03」と比較して、上部花弁の周縁部の主な色がNN155Dであること、下部花弁の中央の模様が無又は極小であること等で区別性が認められる。対照品種「パクヴィオラ」と比較して、上部花弁の周縁部の主な色がNN155Dであること、下部花弁の中央の模様が無又は極小であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Elsner pac Jungpflanzen GbR
Am Fiebig 14, 01561 Thiendorf, Germany

6 登録品種の育成をした者の氏名

Martin Geibel

7 出願公表の年月日 令和2年11月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

Pelargonium crispum (P. J. Bergius) L'Her.
PACEYEPI

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	03 低
02 草丈2	
03 株幅	04 やや狭
04 葉身の長さ	02 かなり短
05 葉身の幅	03 狭
06 葉身の基部の重なり	01 大きく開く
07 葉身の切れ込み	04 やや浅
08 葉身の周縁部の切れ込み	04 深
09 葉身の斑の有無	01 無
10 葉身の緑色の濃淡	03 中
11 花の長さ	02 かなり短
12 花の長さ2	
13 花の幅	03 狭
14 花の幅2	
15 がく片の長さ	02 短
16 がく片の幅	02 狭
17 小花柄のアントシアニンの着色	02 中

Pelargonium crispum (P. J. Bergius) L'Her.
PACEYEPI

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 4 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 上部花弁の周縁部の波打ち	01 無又は極弱
19 上部花弁の周縁部の主な色	RHSカラーチャート NN155D
20 上部花弁の周縁部と中間部の間の主な色	RHSカラーチャート 64B
21 上部花弁の中間部の主な色	RHSカラーチャート 64B
22 上部花弁の中央の模様	01 無又は極小
23 上部花弁の基部の複色部	03 中
24 上部花弁の基部の複色部の色	RHSカラーチャート NN155D
25 下部花弁の周縁部の主な色	RHSカラーチャート NN155D
26 下部花弁の周縁部と中間部の間の主な色	RHSカラーチャート 64B
27 下部花弁の中間部の主な色	RHSカラーチャート 64B
28 下部花弁の中央の模様	01 無又は極小
29 下部花弁の基部の複色部	02 小
30 下部花弁の基部の複色部の色	RHSカラーチャート NN155D

1 品種登録の番号及び年月日 第29750号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Phyla Lour. K8世 (K8セイ)

3 登録品種の特性の概要

草型は匍匐性、草丈はかなり高、茎の色は淡褐、茎の毛の多少は中、分枝性は中、節間長は長、葉序は対生、葉全体の形は倒卵形、葉先端の形は鈍形、葉基部の形は鋭形、葉身長は長、葉身幅は広、葉表面の色は緑、斑の有無は無、葉の毛の多少は無、花房の形は円錐状、花房の大きさは中、花房の高さはやや高、花房の向きは上向き、花形は一重咲、花径は中、花色はNN155D;13A(花冠中央)、花柄の長さはやや短、花数は中、花の香りは有、開花期はやや晩である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「K8世」は、対照品種「カンポエルバ」と比較して、草丈がかなり高であること、葉身長が長であること等で区別性が認められる。対照品種「ひめいわだれそう」と比較して、葉全体の形が倒卵形であること、葉身長が長であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

大出真隆

栃木県小山市西城南5丁目39番地8

6 登録品種の育成をした者の氏名

大出真隆

7 出願公表の年月日 令和3年1月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

「K7世」の変異株である。

Phyla Lour.
K8世

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 2 9 7 5 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草型	01 匍匐性
02 草丈	08 かなり高
03 茎の色	04 淡褐
04 茎の毛の多少	05 中
05 分枝性	05 中
06 節間長	07 長
07 葉序	01 対生
08 葉全体の形	03 倒卵形
09 葉先端の形	02 鈍形
10 葉基部の形	01 鋭形
11 葉身長	07 長
12 葉身幅	07 広
13 葉表面の色	03 緑
14 斑の有無	01 無
15 斑のパターン	
16 斑色	
17 斑色の季節変化	

Phyla Lour.
K8世

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 2 9 7 5 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 葉の毛の多少	01 無
19 葉の香り	01 無
20 花房の形	02 円錐状
21 花房の大きさ	05 中
22 花房の高さ	06 やや高
23 花房の向き	03 上向き
24 花形	01 一重咲
25 花径	05 中
26 花色	RHSカラーチャート NN155D;13A(花冠中央)
27 花柄の長さ	04 やや短
28 花数	05 中
29 花の香り	09 有
30 開花期	06 やや晩

1 品種登録の番号及び年月日 第29751号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Silene L. ピンクベル (ピンクベル)

3 登録品種の特性の概要

草型は直立、草丈は高、分枝性は中、茎の太さは細、茎の色は緑、葉の形は線状楕円形、葉身長はやや短、葉身幅はかなり狭、葉の表面の色は138A、葉のアントシアンの着色の有無は無、裏面の色は緑、斑の有無は無、花序の形は集散花序、花序の大きさはやや小、花型は一重、花容は内曲、花の向きは横向き、花径は中、花弁の形は倒心形、花弁先端の切れ込みは2裂、花弁先端の切れ込みの深さは深、花弁のフリルはかなり弱、花弁基部突起(scale)の有無は有、花弁基部突起(scale)の形は鋭形、花弁の長さは中、花弁の幅はやや広、花色パターンは単色、花弁表面の色は75D、花弁表面の脈の着色は無、花弁裏面の色は75D、花弁裏面の脈の着色は有、花弁裏面の脈の色は紅紫、花弁基部突起(scale)の色は155C、花色の変化の有無は無、萼の形は卵形、萼の膨らみは有、萼の大きさはやや小、萼の色は143C、萼のアントシアンの着色は有、萼のアントシアンの着色の程度は少、萼の脈の明・不明は明瞭、萼の脈の色は緑、萼の脈の形は網目状、雌蕊の長さは長、雄蕊の長さは長、雌蕊の色は白、雄蕊の色は青、1花序当りの花数は極少である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ピンクベル」は、対照品種「ハッピーモモコ」と比較して、葉の形が線状楕円形であること、萼の形が卵形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

東印園芸有限会社
長野県上高井郡小布施町押羽465

6 登録品種の育成をした者の氏名

富岡猛男

7 出願公表の年月日 令和2年8月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

「小布施の郷」に出願者所有のユニフローラ種及び同カロリニアナ種の混合花粉を交配し、選抜したものである。

Silene L.
ピンクベル

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草型	01 直立
02 草丈	07 高
03 株幅	05 中
04 分枝性	05 中
05 茎の太さ	03 細
06 茎の色	02 緑
07 茎のアントシアンの着色	01 無
08 茎のアントシアンの着色の程度	
09 節間長	09 極長
10 粘着性	01 無
11 白粉の有無	09 有
12 葉の形	01 線状楕円形
13 葉身長	04 やや短
14 葉身幅	02 かなり狭
15 葉の表面の色	RHSカラーチャート 138A
16 葉のアントシアンの着色の有無	01 無
17 葉のアントシアンの着色の程度	

Silene L.
ピンクベル

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29751号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 裏面の色	02 緑
19 斑の有無	01 無
20 斑の色の数	
21 斑の色	
22 斑の形	
23 葉数	03 少
24 小花柄長	06 やや長
25 花序の形	05 集散花序
26 花序の大きさ	04 やや小
27 花型	01 一重
28 花弁数（八重の場合）	
29 花容	02 内曲
30 花の向き	02 横向き
31 花径	05 中
32 花弁の形	02 倒心形
33 花弁先端の切れ込み	04 2裂
34 花弁先端の切れ込みの深さ	07 深

Silene L.
ピンクベル

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29751号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
35 花弁のフリル	02 かなり弱
36 花弁基部突起(scale)の有無	09 有
37 花弁基部突起(scale)の形	03 鋭形
38 花弁の長さ	05 中
39 花弁の幅	06 やや広
40 花色パターン	01 単色
41 花弁表面の色	RHSカラーチャート 75D
42 花弁表面の脈の着色	01 無
43 花弁表面の脈の色	
44 花弁表面の複色	
45 花弁裏面の色	RHSカラーチャート 75D
46 花弁裏面の脈の着色	09 有
47 花弁裏面の脈の色	04 紅紫
48 花弁裏面の複色	
49 花弁基部突起(scale)の色	RHSカラーチャート 155C
50 花色の変化の有無	01 無
51 萼の形	03 卵形

Silene L.
ピンクベル

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29751号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
52 萼の膨らみ	09 有
53 萼の大きさ	04 やや小
54 萼の色	RHSカラーチャート 143C
55 萼のアントシアンの着色	09 有
56 萼のアントシアンの着色の程度	03 少
57 萼の脈の明・不明	09 明瞭
58 萼の脈の色	02 緑
59 萼の脈の形	02 網目状
60 萼の粘着性	01 無
61 雌蕊の長さ	07 長
62 雄蕊の長さ	07 長
63 雌蕊の色	01 白
64 雄蕊の色	06 青
65 同時開花性	03 弱
66 1花序当りの花数	01 極少
67 1茎当りの花数	01 極少
68 花の香り	01 無

Silene L.
ピンクベル

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 開花始期 70 開花期間 71 耐寒性 72 耐暑性 73 病害抵抗性 74 虫害抵抗性	04 やや早
	08 かなり長

- 1 品種登録の番号及び年月日 第 2 9 7 5 2 号 令和 5 年 6 月 2 9 日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Weigela Thunb. Wings of Fire
- 3 登録品種の特性の概要
樹姿は開張、葉身の形は楕円形、葉身の幅はかなり広、葉身の周縁の波打ちの強弱は弱、葉身の色は帯赤、葉身の斑の有無は無、葉身の凹凸の強弱は中である。（カラーチャートはRHSを使用）
出願品種「Wings of Fire」は、対照品種「ワイン&ローゼス」と比較して、葉身の色濃淡が淡であること、葉身の凹凸の強弱が中であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 3 0 年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
Hendrik Kolster
Laag Boskoop 100, 2771 GZ Boskoop, The Netherlands
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
Hendrik Kolster
- 7 出願公表の年月日 平成 2 9 年 1 月 3 0 日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
育成者所有の系統の自然交雑実生から選抜したものである。

Weigela Thunb.
Wings of Fire

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹勢	05 中
02 樹姿	05 開張
03 一年生枝の色	03 赤褐
04 葉身の形	02 楕円形
05 葉身の幅	08 かなり広
06 葉身の鋸歯の粗密	07 粗
07 葉身の周縁の波打ちの強弱	03 弱
08 葉身の色	03 帯赤
09 葉身の色濃淡	03 淡
10 葉身の斑の有無	01 無
11 葉身の斑の強弱	
12 葉身の斑の色	
13 葉身の凹凸の強弱	05 中
14 葉の裏面の毛の粗密	07 多
15 花序の型	(開花なし。形質16から27について同様)
16 花の色の数	
17 花の表面の主な色	

Weigela Thunb.
Wings of Fire

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花の表面の二次色	
19 花の大きさ	
20 花の形	
21 がくの毛の粗密	
22 がくの色	
23 花冠裂片の先端の形	
24 子房の毛じの粗密	
25 雌ずいの花冠に対する長さ	
26 開花期	
27 開花期間	
28 秋期開花の有無	01 無

1 品種登録の番号及び年月日 第 2 9 7 5 3 号 令和 5 年 6 月 2 9 日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Weigela Thunb. Bokrasopea

3 登録品種の特性の概要

樹姿は開張、葉身の形は楕円形、葉身の幅はやや広、葉身の周縁の波打ちの強弱は弱、葉身の色は緑、葉身の斑の有無は無、葉身の凹凸の強弱は弱、花序の型は単円錐花序、花の色の数は複色、花の表面の主な色は白、花の表面の二次色は黄、花の大きさは小、花の形は釣鐘状、がくの色は赤、開花期は早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「Bokrasopea」は、対照品種「Carnaval」と比較して、花の大きさが小であること、開花期が早であること等で区別性が認められる。対照品種「ワイン&ローゼス」と比較して、花の表面の主な色が白であること、開花期が早であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 3 0 年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Spring Meadow Nursery, Inc.
12601 120th Ave. Grand Haven, Michigan, 49417, USA

6 登録品種の育成をした者の氏名

Kees Jan Kraan

7 出願公表の年月日 平成 2 8 年 1 2 月 1 5 日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の系統の自然交雑実生から選抜したものである。

Weigela Thunb.
Bokrasopea

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹勢	05 中
02 樹姿	05 開張
03 一年生枝の色	02 淡褐
04 葉身の形	02 楕円形
05 葉身の幅	06 やや広
06 葉身の鋸歯の粗密	05 中
07 葉身の周縁の波打ちの強弱	03 弱
08 葉身の色	02 緑
09 葉身の色濃淡	03 淡
10 葉身の斑の有無	01 無
11 葉身の斑の強弱	
12 葉身の斑の色	
13 葉身の凹凸の強弱	03 弱
14 葉の裏面の毛の粗密	05 中
15 花序の型	02 単円錘花序
16 花の色の数	02 複色
17 花の表面の主な色	01 白

Weigela Thunb.
Bokrasopea

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花の表面の二次色	02 黄
19 花の大きさ	03 小
20 花の形	01 釣鐘状
21 がくの毛の粗密	03 少
22 がくの色	02 赤
23 花冠裂片の先端の形	02 鈍形
24 子房の毛じの粗密	01 無又は極少
25 雌ずいの花冠に対する長さ	02 長
26 開花期	03 早
27 開花期間	03 短
28 秋期開花の有無	09 有

1 品種登録の番号及び年月日 第 2 9 7 5 4 号 令和 5 年 6 月 2 9 日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Weigela Thunb. Bokrasopin

3 登録品種の特性の概要

樹姿は開張、葉身の形は楕円形、葉身の幅はやや広、葉身の周縁の波打ちの強弱は無又は極弱、葉身の色は緑、葉身の斑の有無は無、葉身の凹凸の強弱は弱、花序の型は単円錐花序、花の色の数は単色、花の表面の主な色は桃、花の大きさはやや小、花の形は釣鐘状、がくの色は赤、開花期は早である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「Bokrasopin」は、対照品種「Olympiade」と比較して、花の表面の主な色が桃であること、開花期が早であること等で区別性が認められる。対照品種「ワイン&ローゼス」と比較して、葉身の幅がやや広であること、開花期が早であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 3 0 年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Spring Meadow Nursery, Inc.
12601 120th Ave. Grand Haven, Michigan, 49417, USA

6 登録品種の育成をした者の氏名

Kees Jan Kraan

7 出願公表の年月日 平成 2 9 年 3 月 1 4 日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の無名実生種どうしを交配し、選抜したものである。

Weigela Thunb.
Bokrasopin

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹勢	05 中
02 樹姿	05 開張
03 一年生枝の色	02 淡褐
04 葉身の形	02 楕円形
05 葉身の幅	06 やや広
06 葉身の鋸歯の粗密	07 粗
07 葉身の周縁の波打ちの強弱	01 無又は極弱
08 葉身の色	02 緑
09 葉身の色濃淡	04 やや淡
10 葉身の斑の有無	01 無
11 葉身の斑の強弱	
12 葉身の斑の色	
13 葉身の凹凸の強弱	03 弱
14 葉の裏面の毛の粗密	05 中
15 花序の型	02 単円錘花序
16 花の色の数	01 単色
17 花の表面の主な色	03 桃

Weigela Thunb.
Bokrasopin

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花の表面の二次色	
19 花の大きさ	04 やや小
20 花の形	01 釣鐘状
21 がくの毛の粗密	03 少
22 がくの色	02 赤
23 花冠裂片の先端の形	02 鈍形
24 子房の毛じの粗密	03 少
25 雌ずいの花冠に対する長さ	02 長
26 開花期	03 早
27 開花期間	03 短
28 秋期開花の有無	09 有

1 品種登録の番号及び年月日 第29755号 令和5年6月29日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Zea mays L. KM463H

3 登録品種の特性の概要

第一葉しょうのアントシアニン着色の強弱は中、第一葉の先端の形は円～へら形、葉の数はかなり多、葉の緑色の濃淡は中、雄穂の開花時期は晩、雄穂の穎基部のアントシアニン着色の強弱は弱、雄穂のアントシアニンの着色の強弱（穎苞基部を除く。）は中、やくのアントシアニン着色の強弱は弱、雄穂の主軸と一次枝梗の角度はやや大、雄穂の一次枝梗の反りは直、雄穂の一次枝梗の数はやや少、絹糸の抽出期は晩、絹糸のアントシアニン着色の強弱は弱、絹糸の色はピンク、仮根のアントシアニン着色の強弱は弱、葉しょうのアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、節間のアントシアニン着色の強弱はかなり弱、草丈Ⅰは長、葉身の幅は広、雌穂の長さはやや長、雌穂の直径はやや大、雌穂の重さは重、雌穂の粒列数はやや多、粒質はややフリント、雌穂の粒の先端部の主な色1は黄橙、雌穂の粒の側面の色1（スイートコーン品種を除く。）は黄橙、雌穂の穂軸のアントシアニン着色の強弱は強である。

出願品種「KM463H」は、対照品種「KM425」と比較して、雄穂の主軸と一次枝梗の角度がやや大であること、絹糸のアントシアニン着色の強弱が弱であること、絹糸の色がピンクであること等で区別性が認められる。対照品種「KM565」と比較して、雄穂の開花時期が晩であること、絹糸の抽出期が晩であること、絹糸のアントシアニン着色の強弱が弱であること、絹糸の色がピンクであること、雌穂の重さが重であること等で区別性が認められる。対照品種「Mi116」と比較して、雄穂の主軸と一次枝梗の角度がやや大であること、草丈Ⅰが長であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カネコ種苗株式会社
群馬県前橋市古市町一丁目50番12号

6 登録品種の育成をした者の氏名

今西弘一 西村幸次

7 出願公表の年月日 令和4年5月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

「KM463B」に「KM463」を交配し、選抜したものである。

Zea mays L.
KM463H

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 第一葉しょうのアントシアニン着色の強弱	05 中
02 第一葉の先端の形	04 円～へら形
03 葉の数	08 かなり多
04 葉の緑色の濃淡	05 中
05 葉身の周縁の波打ちの強弱	02 中
06 葉の着生角度	03 小
07 葉身の反り	03 やや外反
08 茎の屈曲の強弱	01 無又は極弱
09 雄穂の開花時期	07 晩
10 雄穂の穎基部のアントシアニン着色の強弱	03 弱
11 雄穂のアントシアニンの着色の強弱（穎苞基部を除く。）	05 中
12 やくのアントシアニン着色の強弱	03 弱
13 雄穂の主軸と一次枝梗の角度	06 やや大
14 雄穂の一次枝梗の反り	01 直
15 雄穂の一次枝梗の数	04 やや少
16 絹糸の抽出期	07 晩
17 絹糸のアントシアニン着色の強弱	03 弱

Zea mays L.
KM463H

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第29755号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 絹糸の色	02 ピンク
19 仮根のアントシアニン着色の強弱	03 弱
20 雄穂の小穂の粗密	05 中
21 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 節間のアントシアニン着色の強弱	02 かなり弱
23 雄穂の最下枝梗着生部からの主軸の長さ	08 かなり長
24 雄穂の最上枝梗着生部からの主軸の長さ	06 やや長
25 雄穂の一次枝梗の長さ	08 かなり長
26 草丈Ⅰ	07 長
27 草丈Ⅱ	
28 草丈と雌穂着生位置の比	05 中
29 葉身の幅	07 広
30 穂柄の長さ	04 やや短
31 雌穂の長さ	06 やや長
32 雌穂の直径	06 やや大
33 雌穂の芯の直径	06 やや太
34 雌穂の数	01 1

Zea mays L.
KM463H

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 雌穂の重さ	07 重
36 雌穂の形	03 円筒形
37 雌穂の粒列数	06 やや多
38 雌穂の粒の色数（スイートコーン及びワキシコーン品種に限る。）	
39 粒の黄色の濃淡（スイートコーン品種に限る。）	
40 粒の長さ（スイートコーン品種に限る。）	
41 粒の幅（スイートコーン品種に限る。）	
42 粒質	02 ややフリント
43 雌穂の粒の縮みの強弱（スイートコーン品種に限る。）	
44 雌穂の粒の先端部の主な色1	04 黄橙
45 雌穂の粒の先端部の主な色2	
46 雌穂の粒の側面の色1（スイートコーン品種を除く。）	04 黄橙
47 雌穂の粒の側面の色2（スイートコーン品種を除く。）	
48 ポップコーンの形（ポップコーン品種に限る。）	
49 雌穂の穂軸のアントシアニン着色の強弱	07 強
50 粒の甘味	
51 倒伏抵抗性	

Zea mays L.
KM463H

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 2 9 7 5 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 すず紋病抵抗性 53 ごま葉枯病抵抗性	